三浦工業株式会社

決算説明および業績予想
ミウラの成長戦略

三浦工業株式会社
代表取締役 社長執行役員CEO　宮内　大介

熱・水・環境のベストパートナー
MIURA

MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

目 次

1	会社概要	3
2	2020年3月期末決算の概要	5
3	利益配分、株式の状況	16
4	中期経営計画2020	18
5	中国の現状と今後の戦略	23
6	参考資料	33

注意事項

本資料のうち、今後の計画・見通し等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値とは異なる場合があります。掲載内容には、細心の注意を払っておりますが、掲載された内容に基づいて被った損害については、弊社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

1．会社概要

熱・水・環境のベストパートナー

MIURA

MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

1 会社概要

社　　名	三浦工業株式会社
所 在 地	愛媛県松山市堀江町７番地
設　　立	1959年５月
ﾐｳﾗｸﾞﾙｰﾌﾟ（三浦工業含む）	国内　10社、海外　17社 ※ 2020年3月31日現在
従 業 員	グループ　5,920名 うち海外 1,720名（29%）
事業内容	機器販売事業 メンテナンス事業
格付情報	発行体格付 A（維持）2019年12月公表 株式会社格付投資情報センター（R&I）

【連結売上】

＜IFRS＞	19年3月期実績	20年3月期計画	20年3月期実績	21年3月期計画
売上収益（百万円）	138,880	144,000	143,645	139,000
営業利益（百万円）	16,682	17,500	18,540	15,000
税引前利益（百万円）	17,130	17,800	18,756	15,300
親会社の所有者に帰属する当期利益（百万円）	12,280	12,800	13,746	11,000
基本的１株当たり当期利益（円）	109.10	113.71	122.01	97.63

MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

２．2020年3月期末決算の概要

熱・水・環境のベストパートナー

MIURA

MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

MIURA

業績

[単位：百万円]

<IFRS>	19年3月期	20年3月期	21年3月期(計画)
売上収益	138,880	143,645	139,000
売上原価	84,369	86,283	84,000
販管費	38,500	39,320	40,500
その他の収益	799	612	550
その他の費用	127	113	50
営業利益	16,682	18,540	15,000
税引前利益	17,130	18,756	15,300
親会社の所有者に帰属する当期利益	12,280	13,746	11,000

決算の概要

国内 ボイラ、舶用事業が堅調な設備投資に支えられ売上好調

機器販売	既存設備の維持更新により堅調に推移
舶用	バラスト水処理装置はじめ機器全般で好調
ランドリー	新規投資の減少により低調に推移

海外 米州、韓国をはじめ堅調

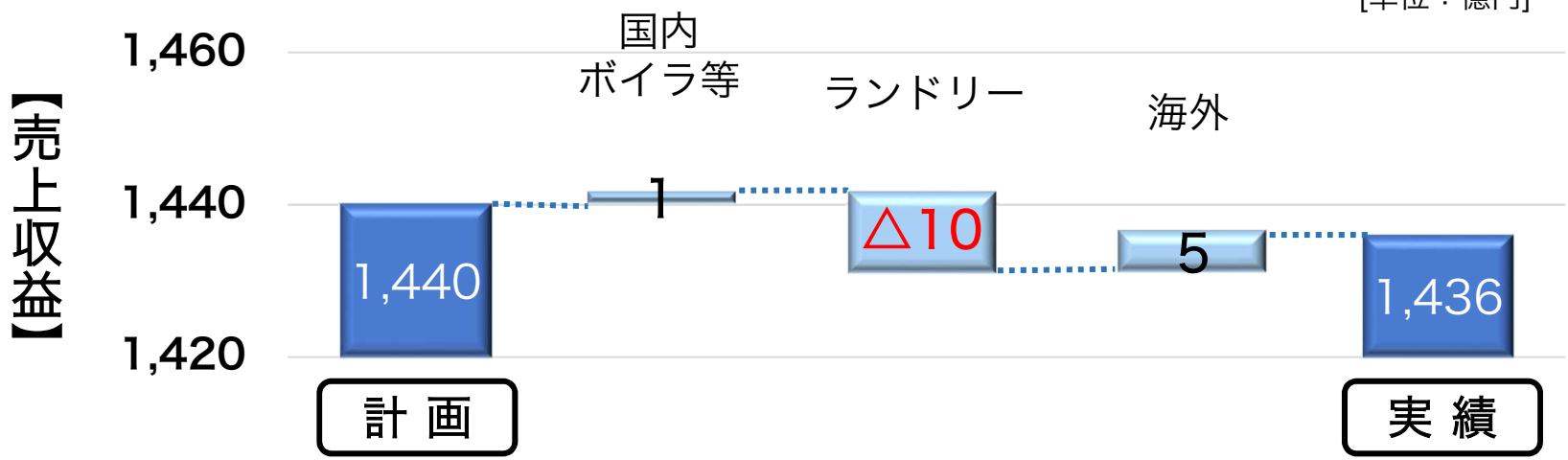
米州、韓国、台湾、アセアン地域	売上堅調
中国	機器販売事業は低調 メンテナンス事業は堅調

MIURA CO.,LTD. All Rights Reserved.

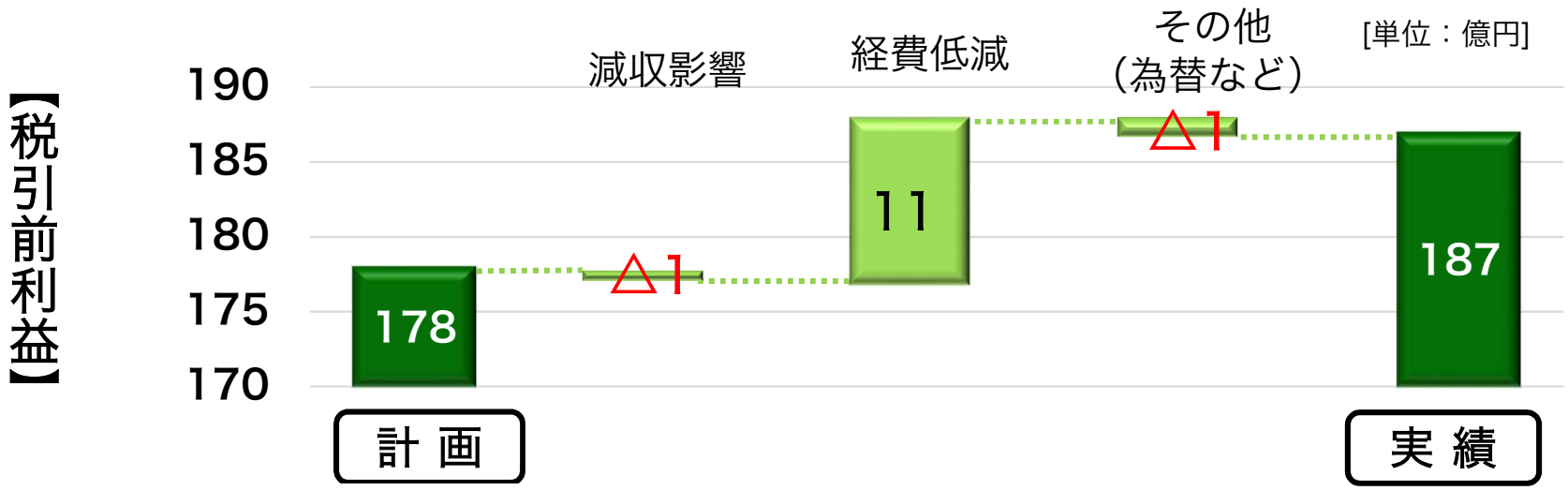
MIURA

計画比（内訳）

[単位：億円]

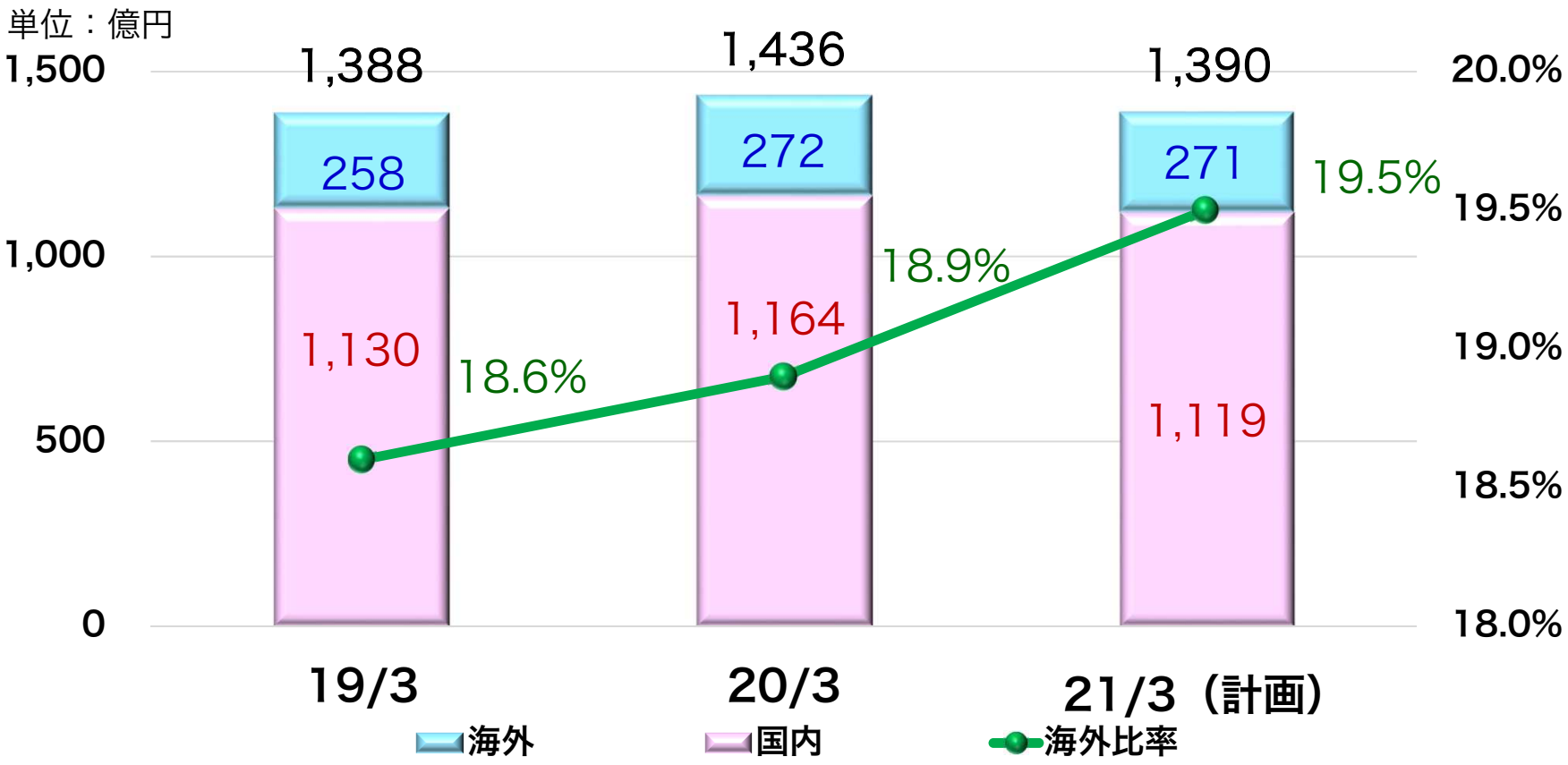


[単位：億円]



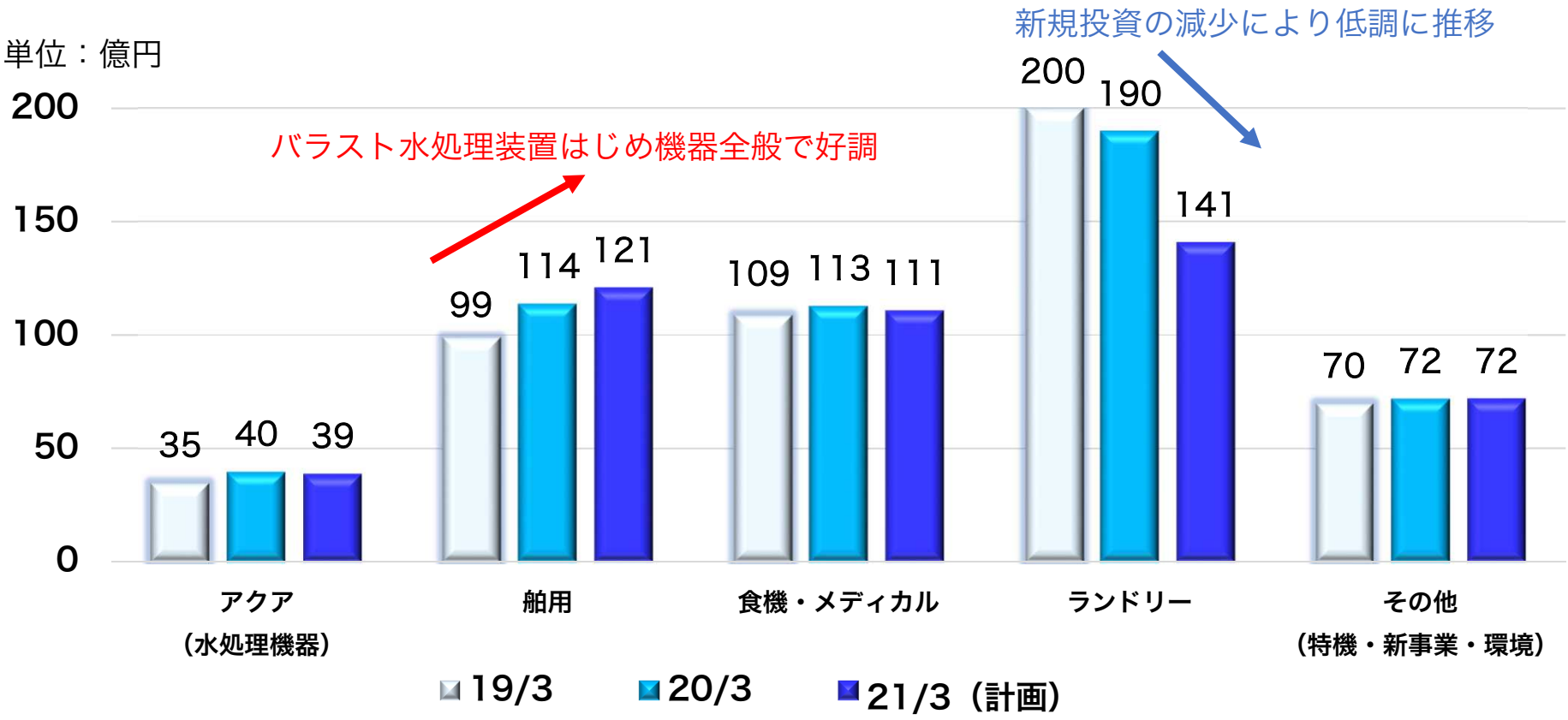
MIURA CO.,LTD. All Rights Reserved.

国内及び海外売上　推移（IFRS）



MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

国内売上の分析



MIURA CO.,LTD. All Rights Reserved.

MIURA

海外売上の状況（現地通貨ベース）

国名	単位	2018/3	2019/3	2020/3	対前同期
カナダ	万CAD	1,014	940	1,067	↑
アメリカ	万USD	2,844	2,833	3,246	↑
メキシコ	万メキシコペソ	-	8,503	12,432	↑
ブラジル	万ブラジルレアル	1,014	1,904	2,449	↑
韓国	億WON	694	739	882	↑
台湾	百万台湾ドル	333	512	578	↑
中国	百万元	497	541	542	↑
シンガポール	万シンガポールドル	784	791	800	↑
インドネシア	億ルピア	1,044	1,290	1,434	↑
トルコ	万トルコリラ	-	-	504	
タイ	百万タイバーツ	154	199	212	↑

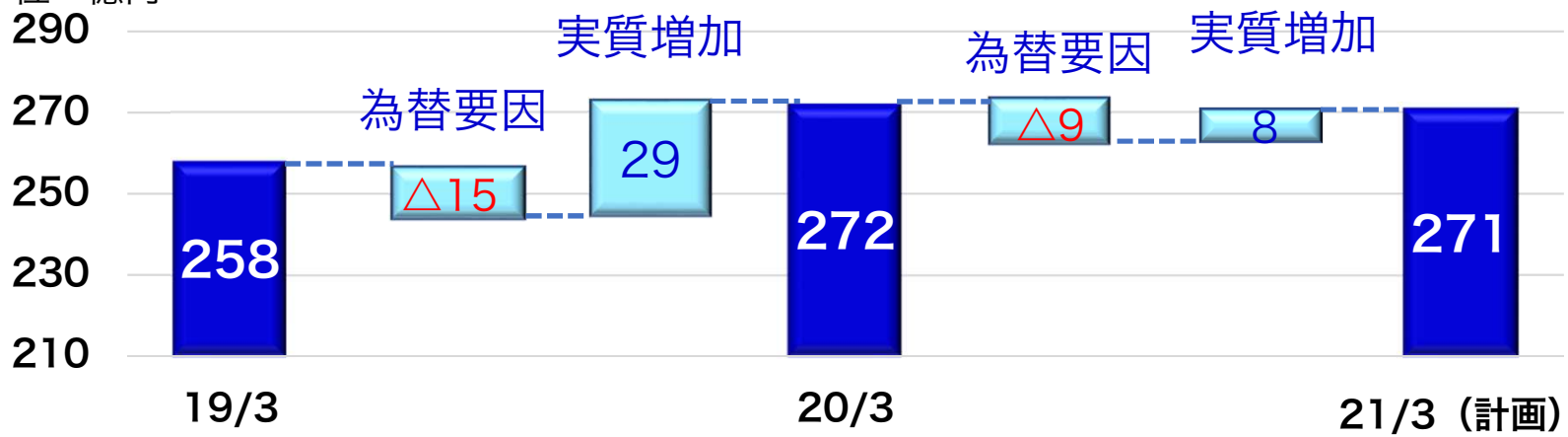
MIURA CO.,LTD. All Rights Reserved.

MIURA

海外売上増減要因分析

海外の為替の影響により、減収見込み

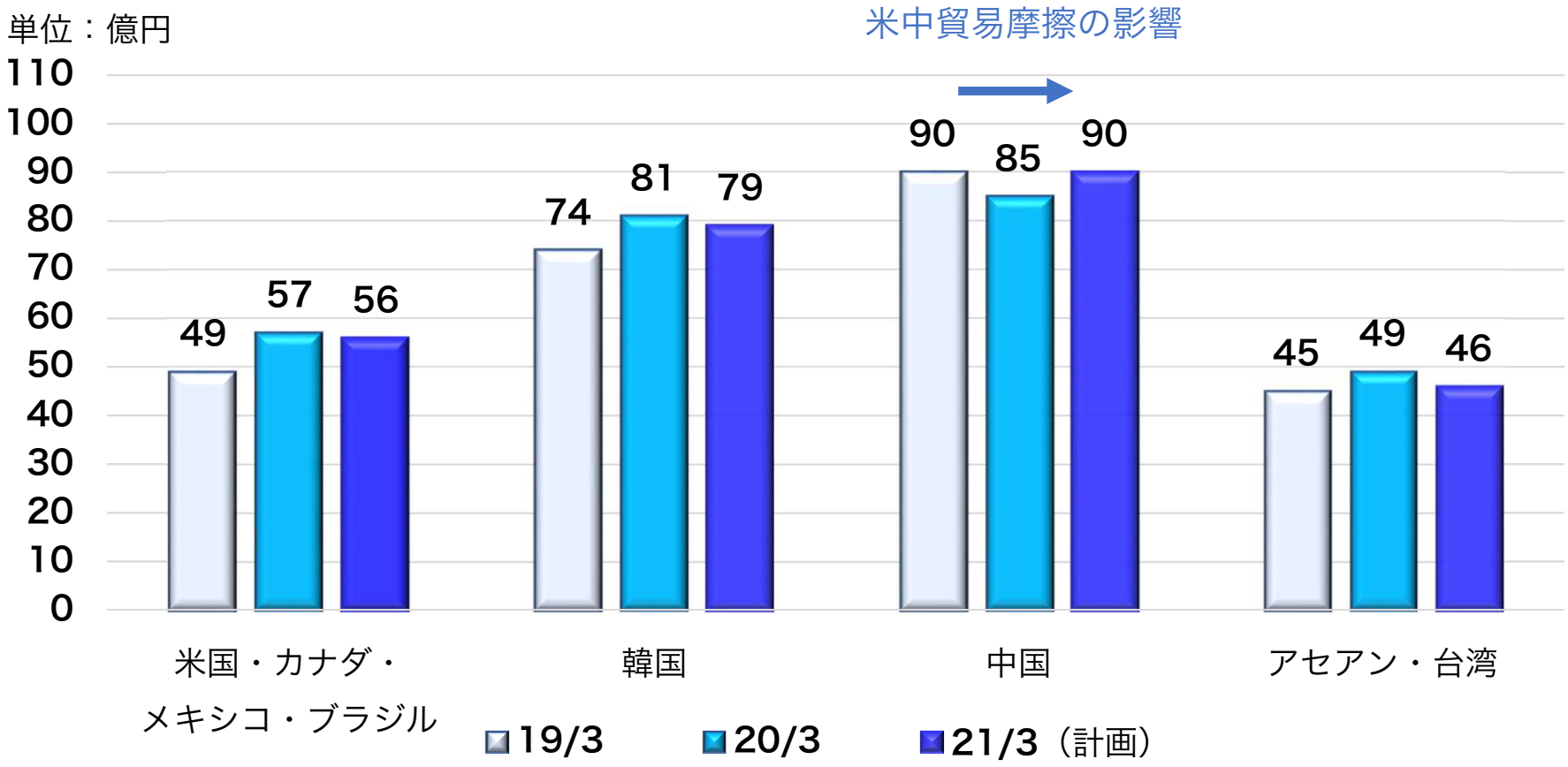
単位：億円



為替（平均レート）	2019年3月期	2020年３月期	増減率	2021年3月期 計画	増減率
USD	110.92	108.70	-2.0%	108.00	-0.6%
CAD	84.60	81.73	-3.4%	76.50	-6.4%
元	16.54	15.60	-5.7%	15.00	-3.8%
WON（100W）	9.98	9.21	-7.7%	8.90	-3.4%
ルピア（100Rp）	0.78	0.77	-1.3%	0.70	-9.1%
台湾ドル	3.64	3.54	-2.7%	3.60	1.7%
ブラジルレアル	29.37	26.52	-9.7%	21.00	-20.8%
タイバーツ	3.43	3.51	2.3%	3.30	-6.0%

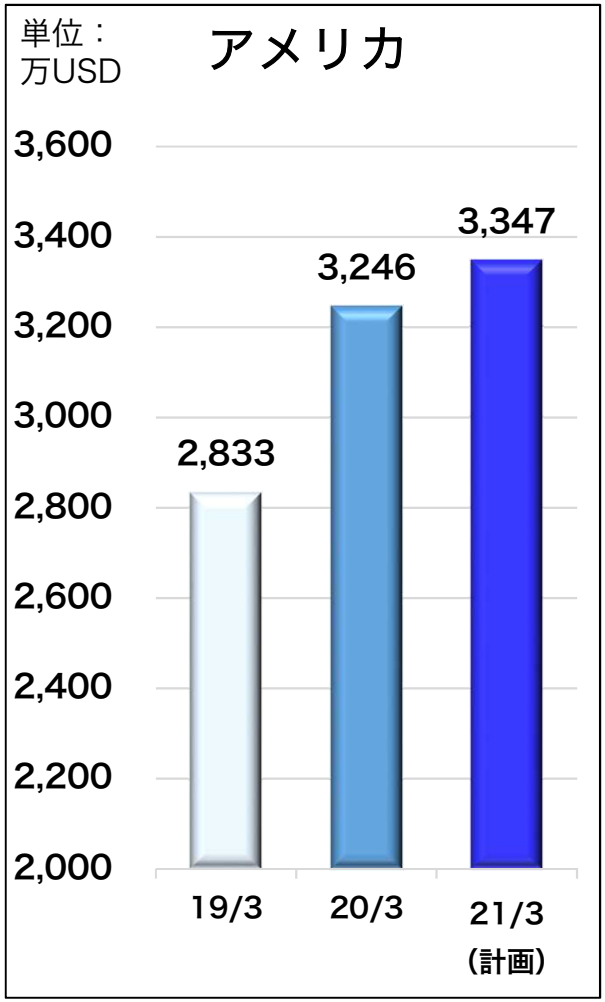
MIURA CO.,LTD. All Rights Reserved.

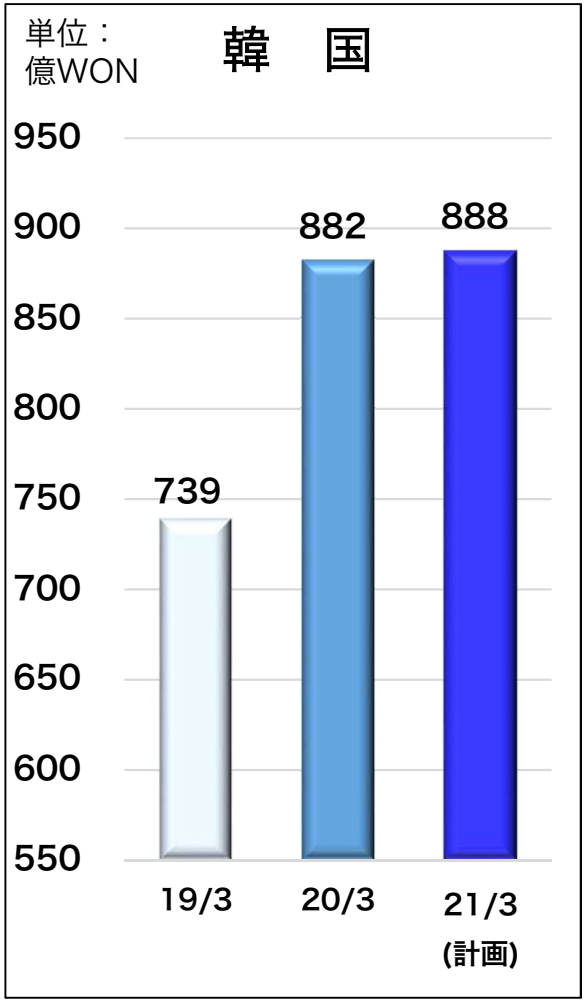
海外売上の状況

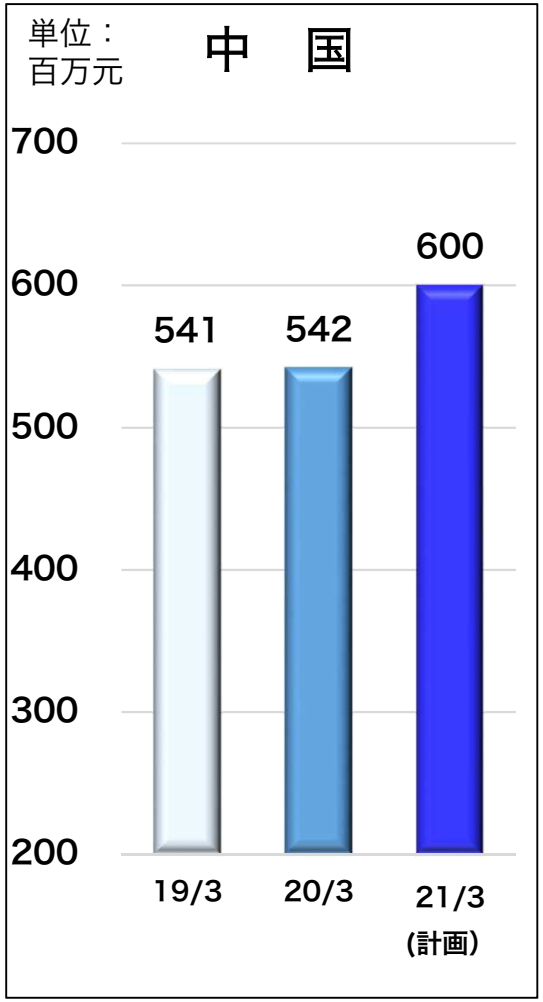


MIURA CO.,LTD. All Rights Reserved.

主な海外売上の状況（現地通貨ベース）





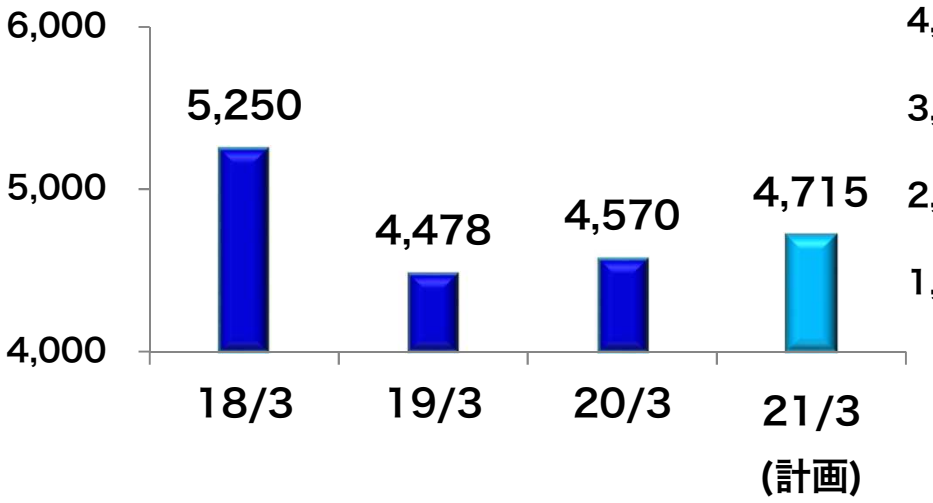


※メキシコが連結会社になったため、19/3より会社間売上は含んでおりません。

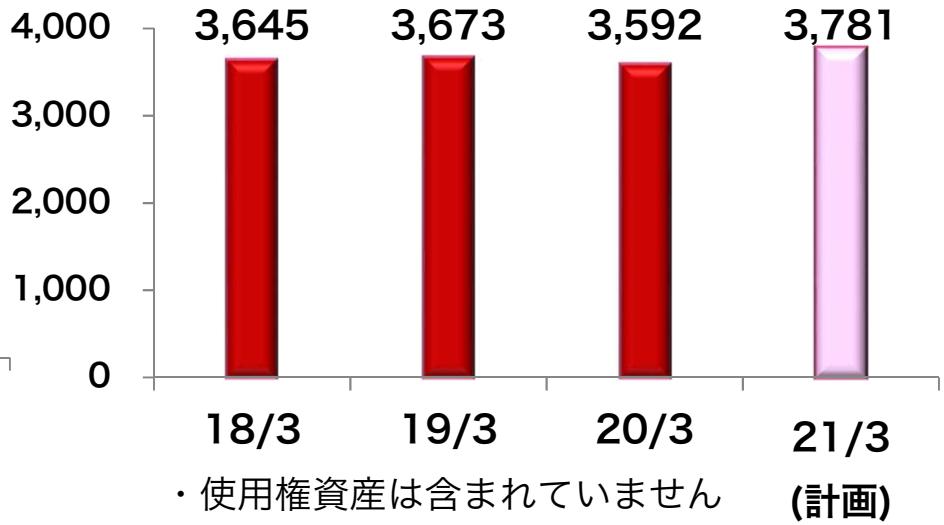
MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

設備投資

【設備投資の推移】 単位：百万円



【減価償却費の推移】 単位：百万円



・使用権資産は含まれていません

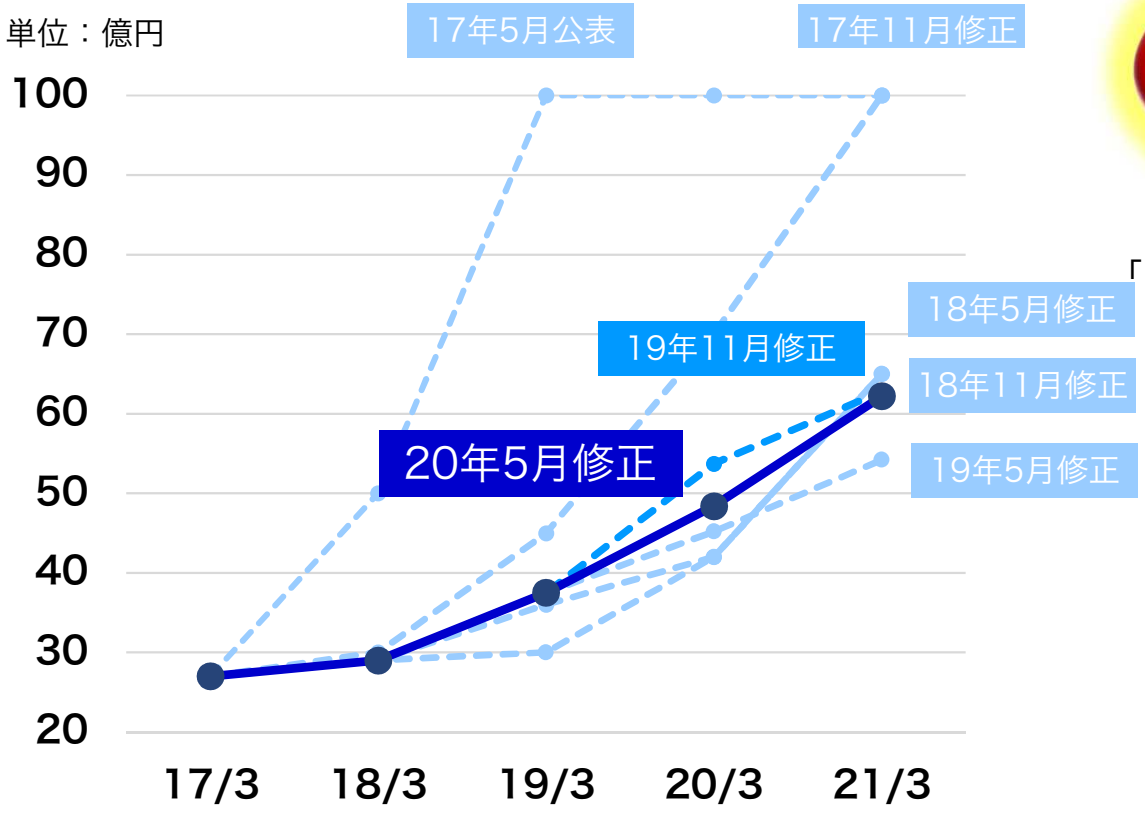
主な設備投資

2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期（計画）
多目的工場	ショールーム棟新設	中国第２工場	静岡支店新築
ショールーム棟新築	中国第２工場		
本社棟空調設備改修			

MIURA CO.,LTD. All Rights Reserved.

MIURA

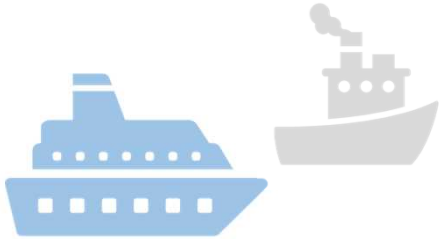
バラスト売上予想の修正



USCG 型式認証取得
2019年10月

「フィルタ+UV(紫外線)方式」で国内初
（自社調べ）

販売台数目標　累計1,200台
(2020年度末)



MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

３．利益配分、株式の状況

熱・水・環境のベストパートナー

MIURA

MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

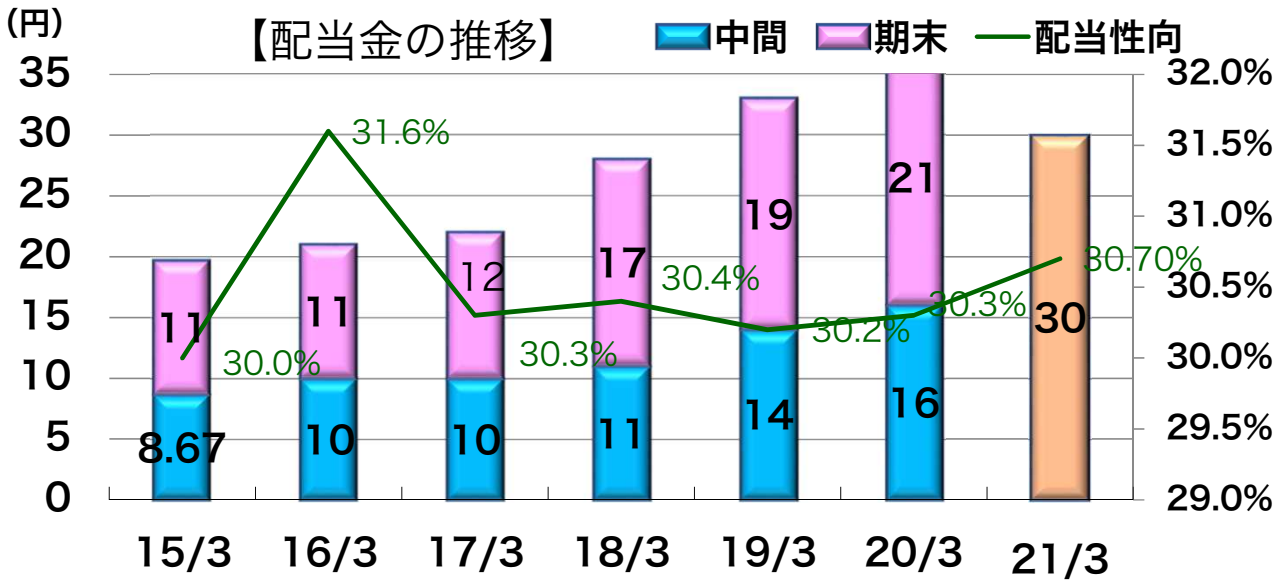
3 利益配分、株式の状況

① 安定的な配当の継続

② 連結配当性向30%を目処

20年3月期
中間　16円
期末　21円
合計　37円

21年3月期
合計　30円 を予想



ROE	7.7	7.1	8.5	9.2	10.1	10.6

【ご参考】
発行済株式総数（自己株式除く）
112,696,195 株
自己株式数
12,594,917 株
2020年3月31日時点

経営目標　ROE10%以上

MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

４．中期経営計画2020

熱・水・環境のベストパートナー

MIURA

MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

中期経営計画の考え方

３年先のありたい姿 → 次年度の計画

事業環境の変化 → 翌年以降の中期経営計画立案

中期経営計画は状況変化を考慮し、毎年立案する

ローリング方式

事業環境の変化等を考慮して毎年ローリングする方式

	FY 2018	FY 2019	FY 2020	FY 2021	FY 2022
中期経営計画 2018	2018－2020				
中期経営計画 2019		2019－2021			
中期経営計画 2020			2020－2022		

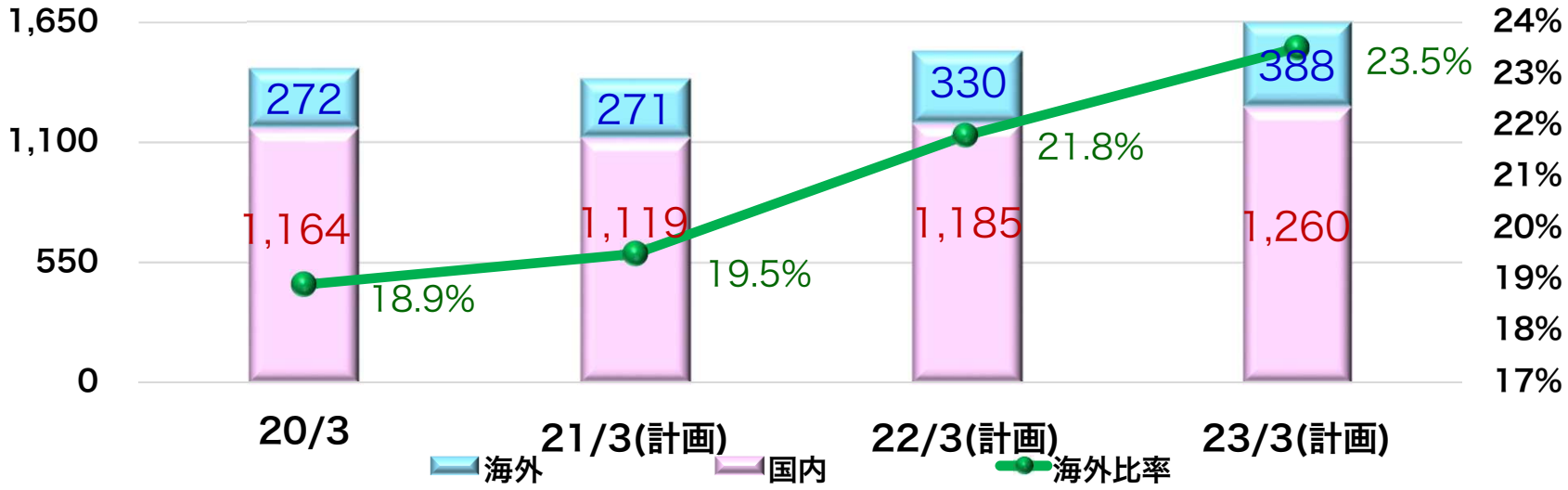
MIURA CO.,LTD. All Rights Reserved.

概要

単位：億円

	2020年３月期 実績	2021年３月期 計画	2022年３月期 計画	2023年３月期 計画
売上収益	1,436	1,390	1,515	1,648
営業利益	185	150	183	204
営業利益率	12.9%	10.8%	12.1%	12.4%

単位：億円



MIURA CO.,LTD. All Rights Reserved.

MIURA

事業別

単位：億円

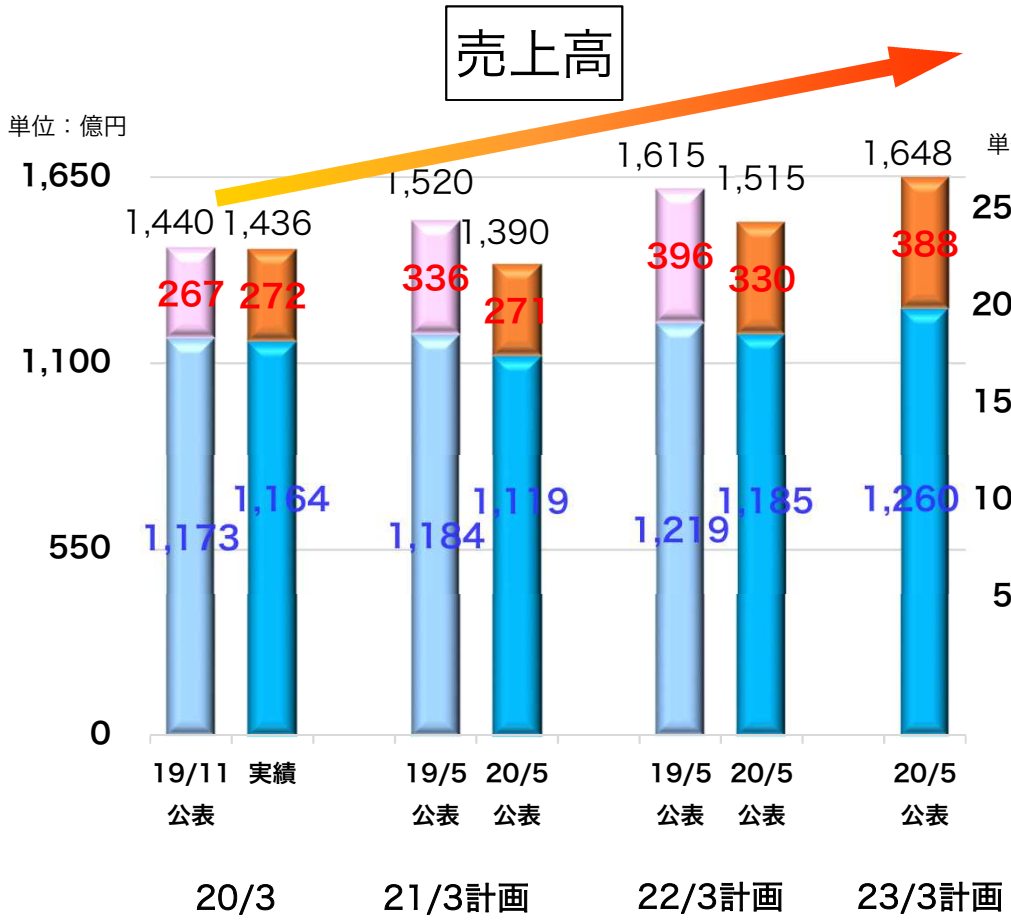
		2020年3月期 実績	2021年3月期 計画	2022年3月期 計画	2023年３月期 計画
国内	ボイラ	635	635	666	682
	アクア（水処理機器）	40	39	42	47
	舶用	114	121	126	138
	食機・メディカル	113	111	126	134
	ランドリー	190	141	148	178
	その他（特機･新事業開発･環境 等）	72	72	78	82
	小　計	1,164	1,119	1,185	1,260
海外	米州（ｱﾒﾘｶ・ｶﾅﾀﾞ・ﾒｷｼｺ・ﾌﾞﾗｼﾞﾙ）	57	56	66	75
	韓国	81	79	80	87
	中国	85	90	124	159
	アセアン・台湾・トルコ・オランダ	49	46	59	67
	小　計	272	271	330	388
合　計		1,436	1,390	1,515	1,648

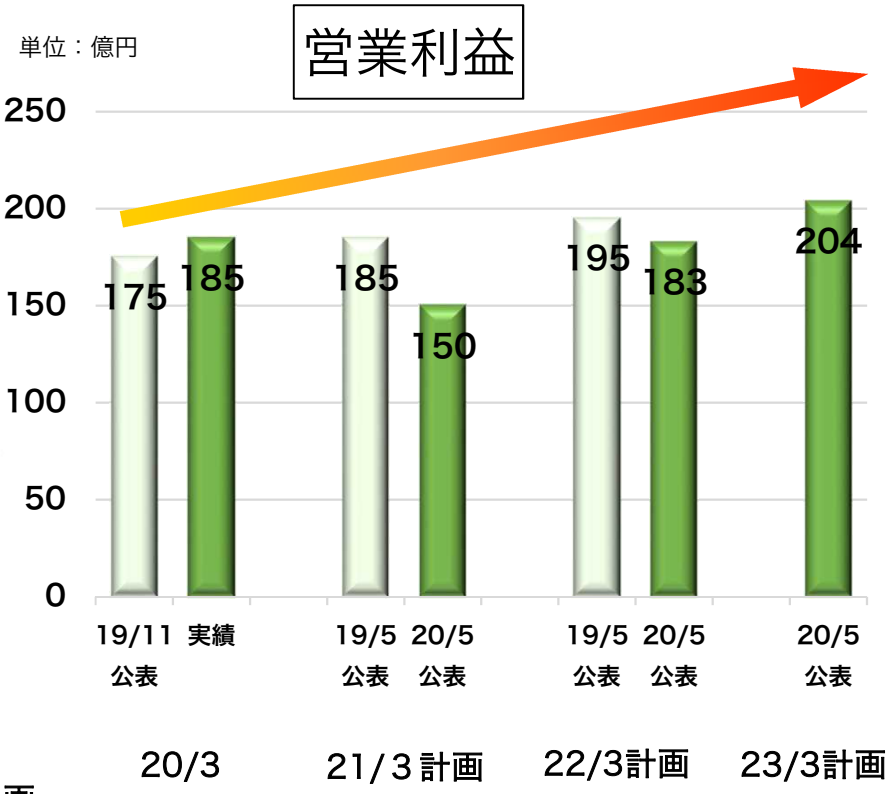
MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

中期経営計画2020

国内：「トータルソリューション」提案活動により堅実な成長を維持
海外：中国の減速による影響

	前回	今回
海外売上		
国内売上		
営業利益		





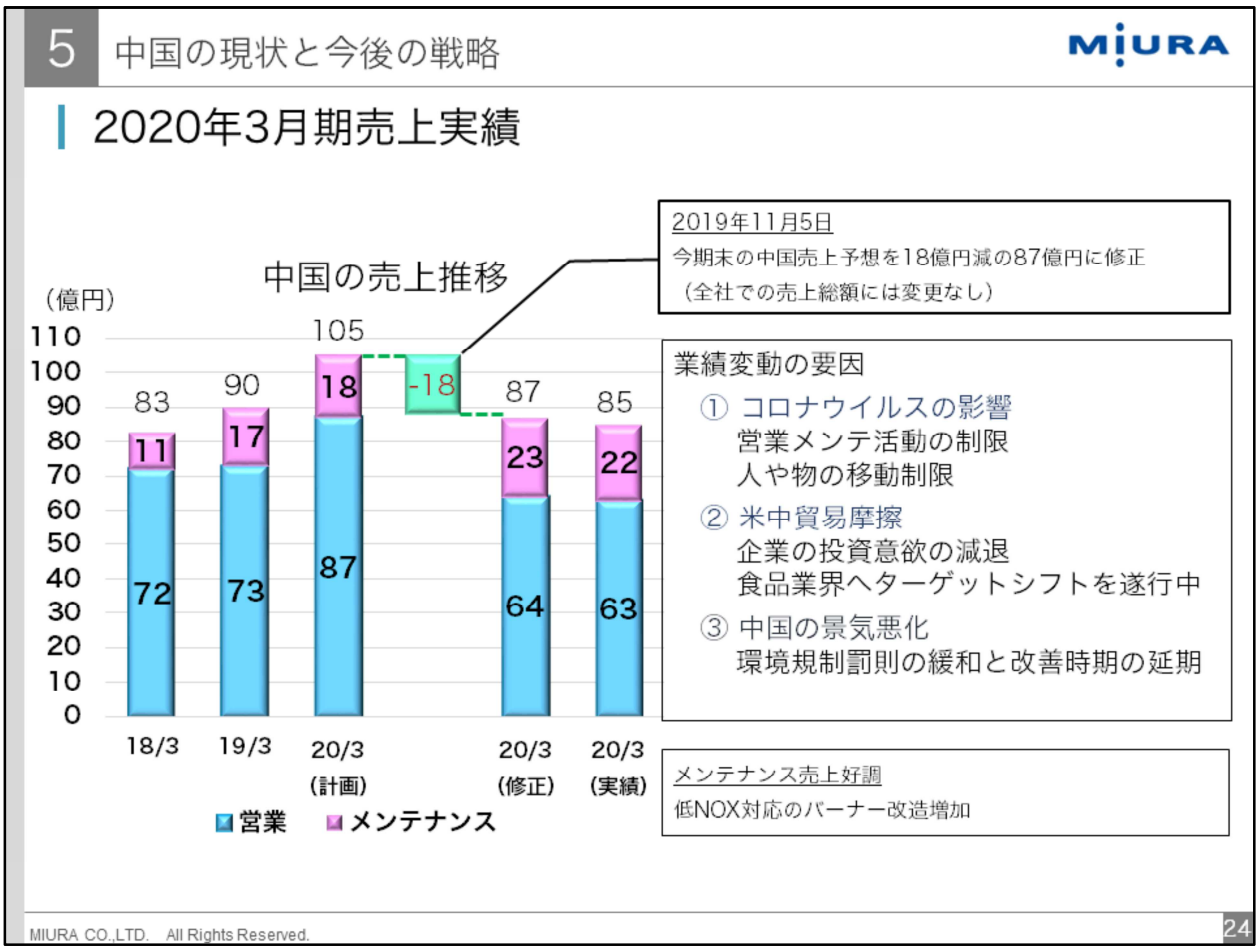
MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

5．中国の現状と今後の戦略

熱・水・環境のベストパートナー

MIURA

MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

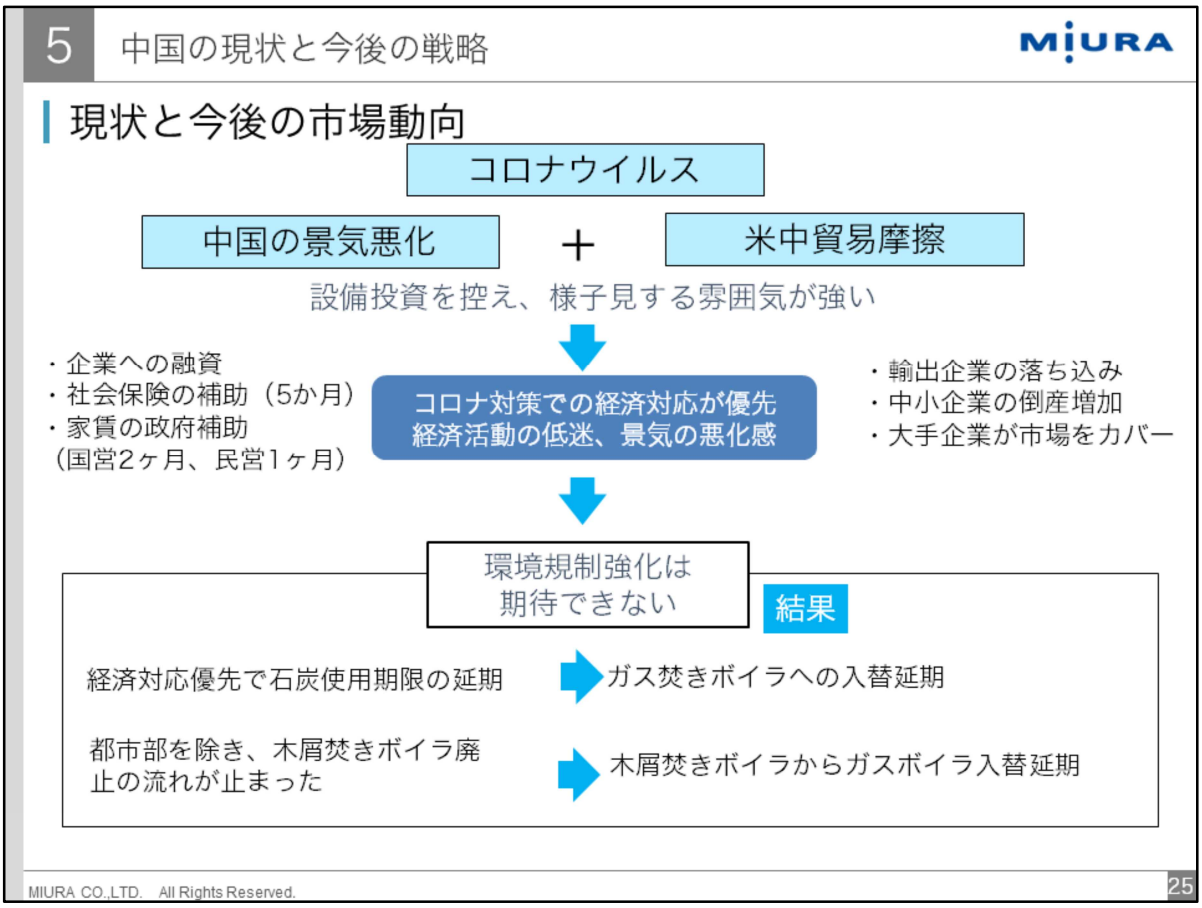


（業績変動の主な要因）

米中貿易摩擦と新型コロナウイルス感染症の影響により営業・メンテ活動と人や 物の移動が制限され、毎年3月に集中しているガス焚きボイラの入替えが困難になりました。

傾向として販売台数は減少していますが、平均蒸発量は増加、大型化しています。

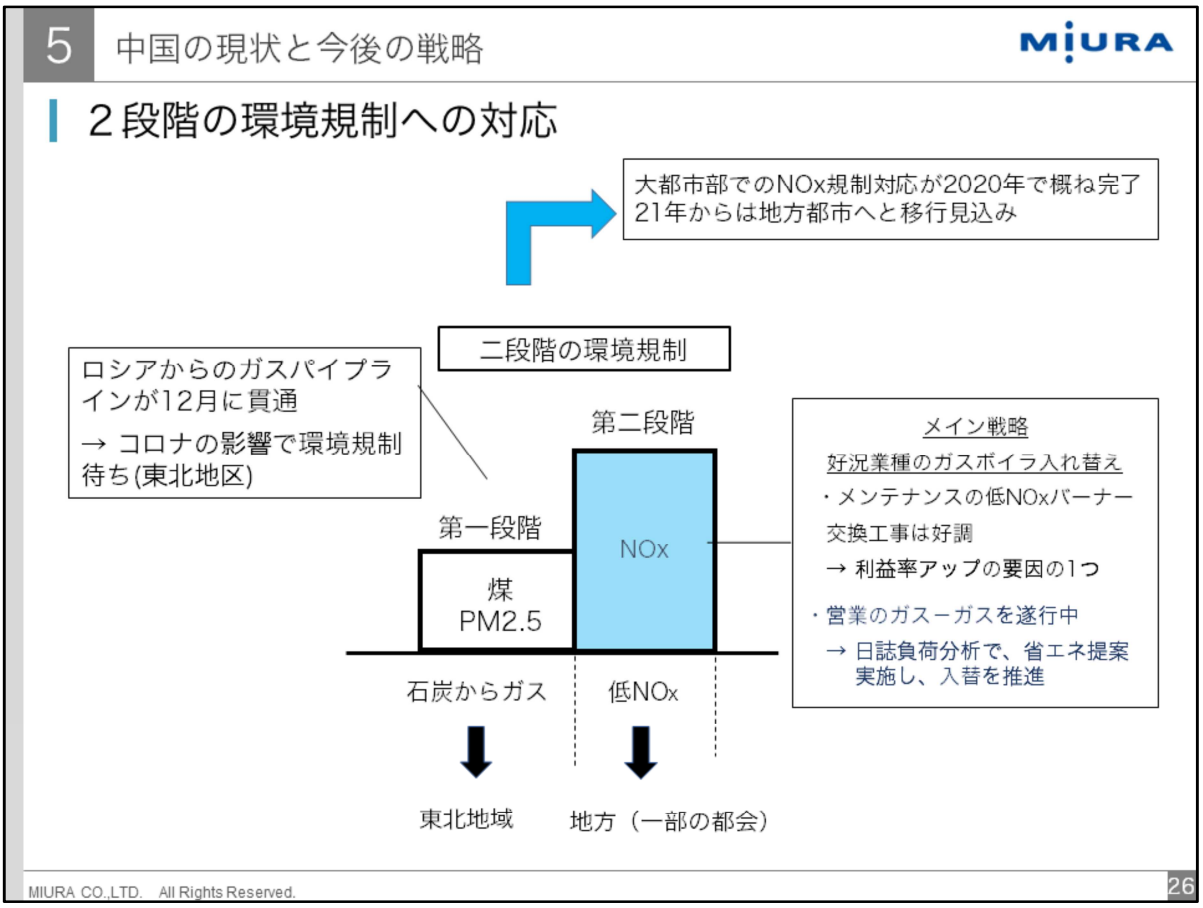
低NOx規制強化にともなうバーナー交換の増加により、メンテナンスの売上が好調に推移しました。



（中国の市場動向）

コロナ対策での経済対応優先により環境規制の強化は引き続き期待はできません。

中小企業の落ち込みを大手企業が市場をカバーしている状態で、新設物件が増加している傾向にあります。



（今後の戦略）

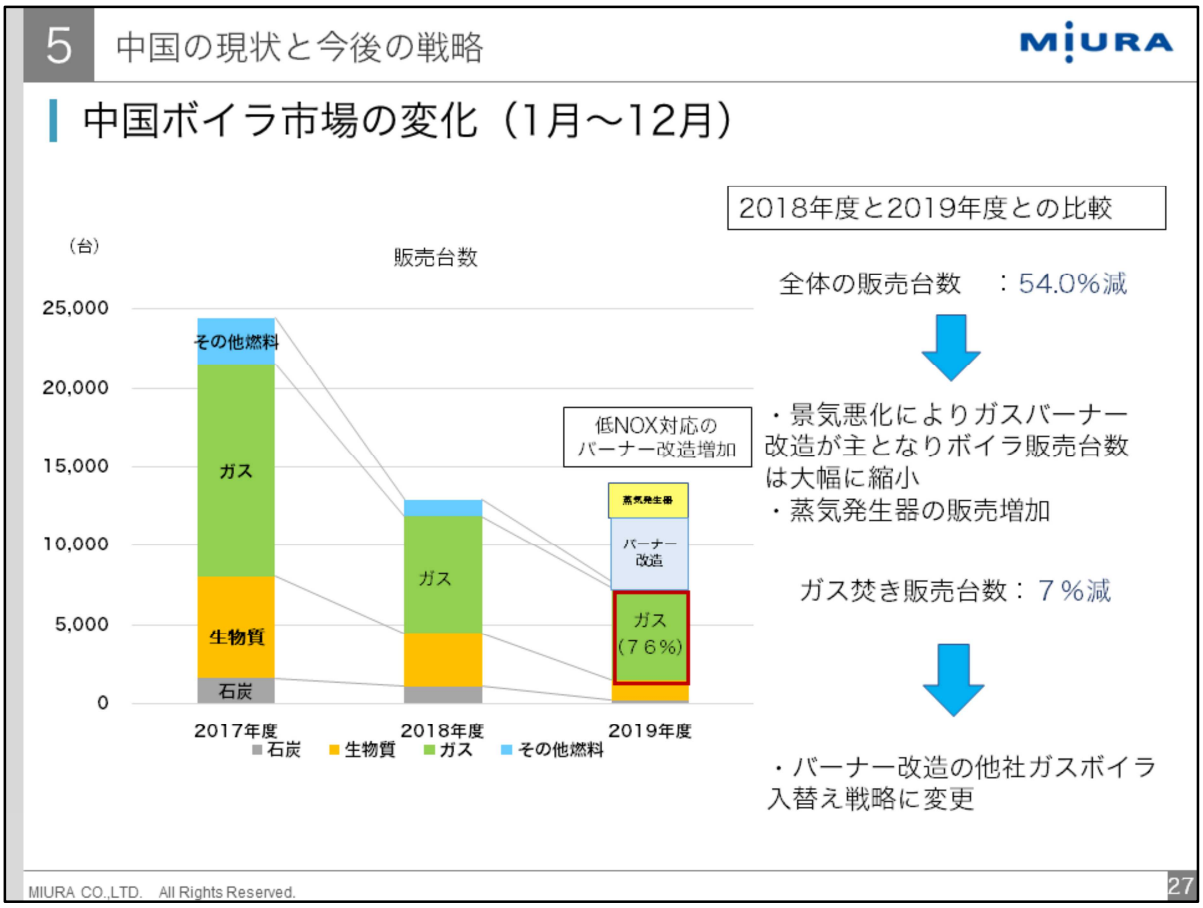
第２段階のNOx規制対応である、好況業種（食品・製薬）のガスボイラ入れ替え（他社ボイラから自社ボイラへの入れ替え）をメイン戦略として取り組んでいます。

大都市部でのNOx規制対応がほぼほぼ完了し、21年からは地方都市に移行見込みですが、新たな環境規制の発表はありません。

メンテも今年度よりZ-Z行動を増やし、NOx改造のマイナスを少しでも削減できる行動を実施します。

（今後の石炭からガスへの入れ替えに関する施策）

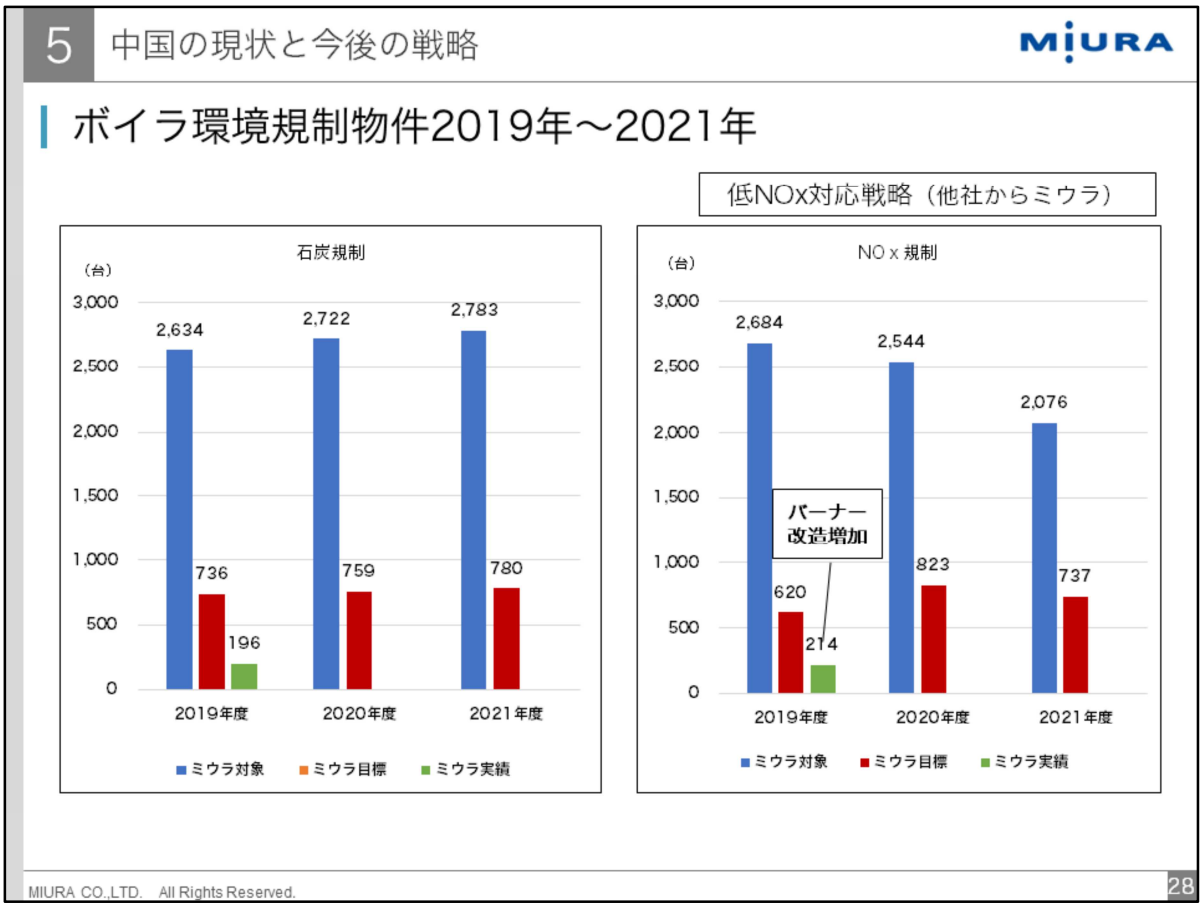
環境規制の強化がない限り、ガス化は進まないため、環境規制待ちになります。



（中国全体のボイラ市場）

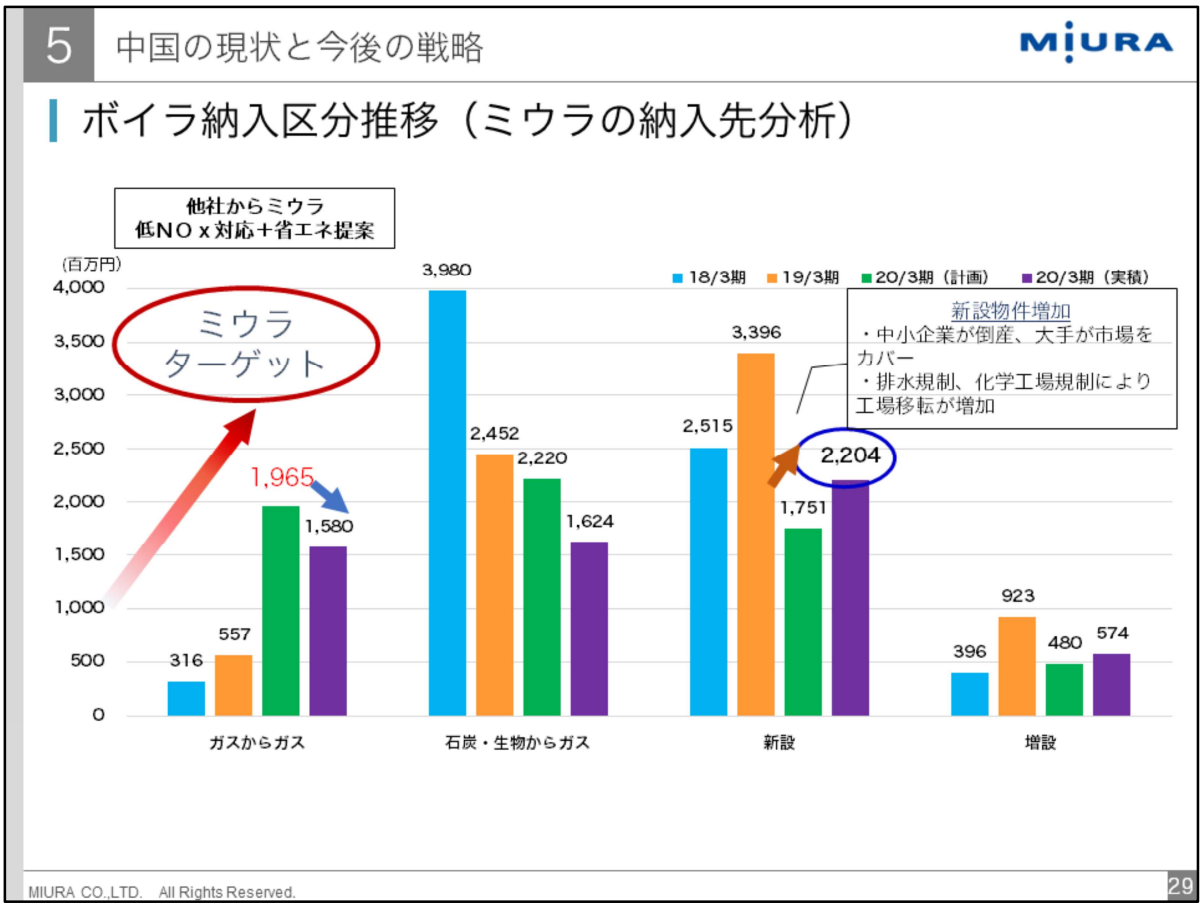
前年対比で、全体の販売台数がほぼ半減。
景気の悪化によりガスバーナー改造が主となりボイラ販売台数が大幅に 減少しています。
加えて蒸気発生器の販売が増加しています。

ガス焚き販売台数は７％と微減。
バーナー改造をおこなったユーザーを優先訪問し、水分析提案、日誌負荷分析を実施し、他社のガスボイラを入れ替える戦略に変更を予定しています。



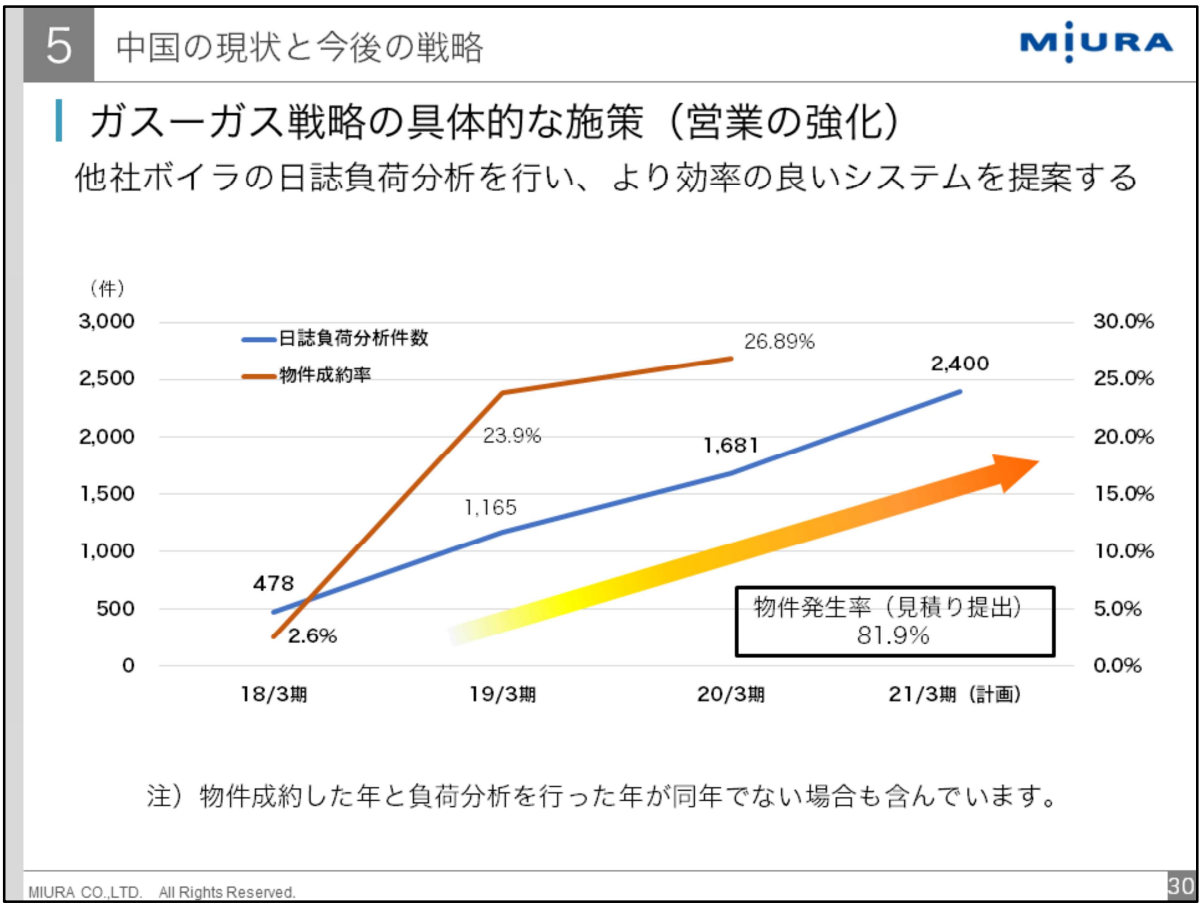
（環境規制物件）

景気の減退によりボイラの入れ替えに代わり、バーナー改造が優先されています。



（ボイラ納入区分推移）

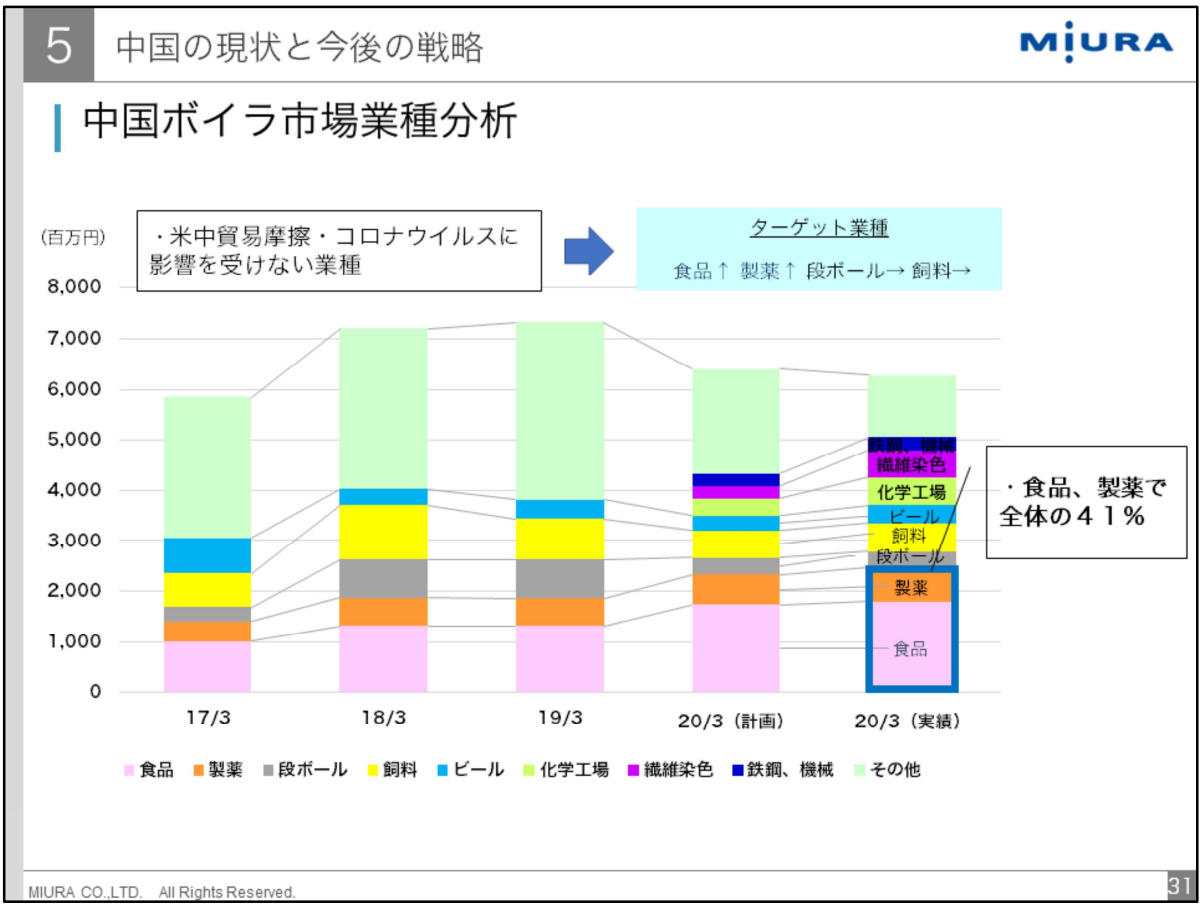
主な要因として、新設案件が増加しています。
米中貿易摩擦で中小企業が倒産し、大手企業が市場をカバーしていることと、環境規制（排水・排気・化学）で工場移転をした企業にガスボイラが納入されています。



（ガスーガス戦略）

ガスーガス戦略（他社のガスボイラの入れ替え戦略）の
具体的な施策として、
より効率のよりシステム提案を行うために、
他社ボイラの日誌負荷分析を実施しています。

2019年度実績は1,681件、2020年度は2,400件を目標としています。



（ターゲット業種戦略）

米州貿易摩擦に影響を受けない内需産業（食品、製薬、飼料）を中心に営業活動をしていきます。

食品業界では1次加工食品から完成品まで完結させる企業の増加があり新しい需要が出てきました。

製薬は高齢化社会に向かっていることもあり需要も増加しており新規物件も発生しています。

蘇州に建設中の第2工場は5月完成、8月稼働予定です。

ガスボイラの入れ替え戦略に向けて、5,000台の生産を目指します。

参考資料

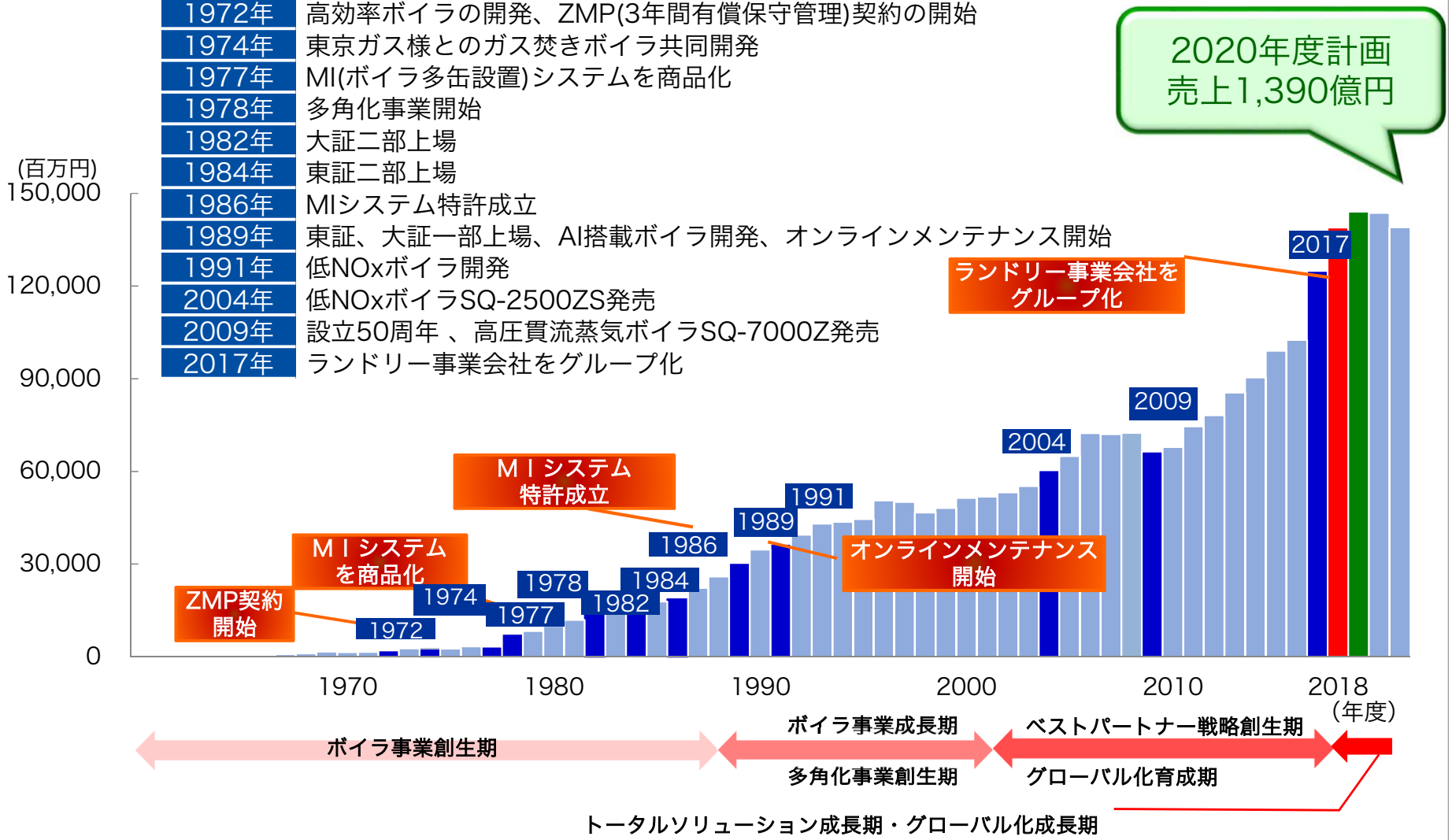
熱・水・環境のベストパートナー

MIURA

MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

業績の推移、沿革

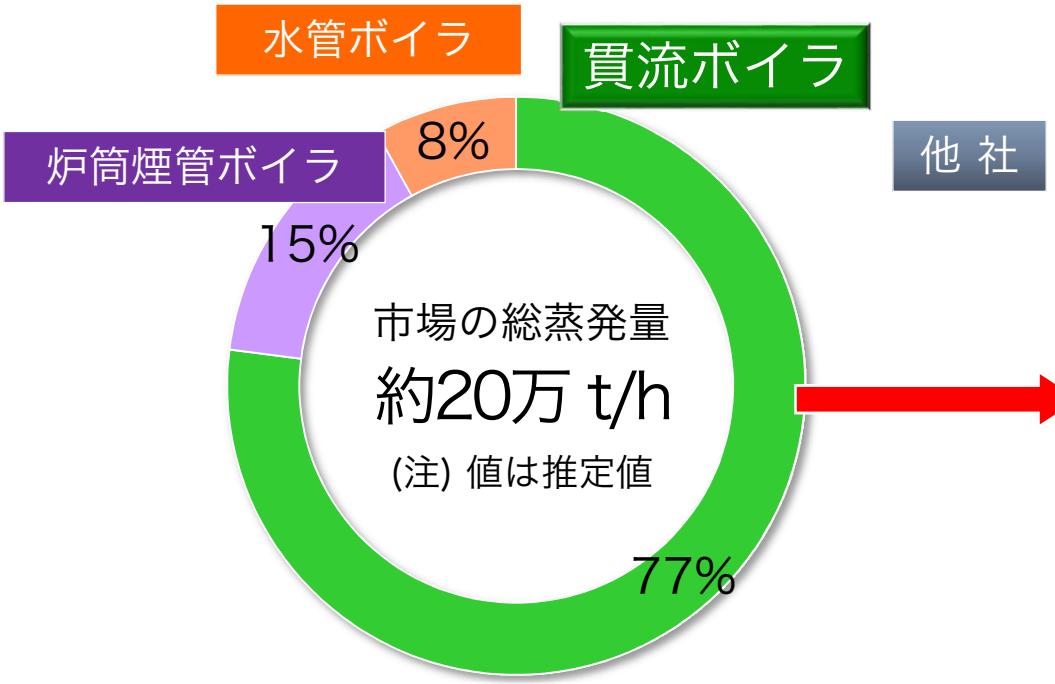
1959年	設立、各種ボイラの製造開始
1972年	高効率ボイラの開発、ZMP(3年間有償保守管理)契約の開始
1974年	東京ガス様とのガス焚きボイラ共同開発
1977年	MI(ボイラ多缶設置)システムを商品化
1978年	多角化事業開始
1982年	大証二部上場
1984年	東証二部上場
1986年	MIシステム特許成立
1989年	東証、大証一部上場、AI搭載ボイラ開発、オンラインメンテナンス開始
1991年	低NOxボイラ開発
2004年	低NOxボイラSQ-2500ZS発売
2009年	設立50周年 、高圧貫流蒸気ボイラSQ-7000Z発売
2017年	ランドリー事業会社をグループ化



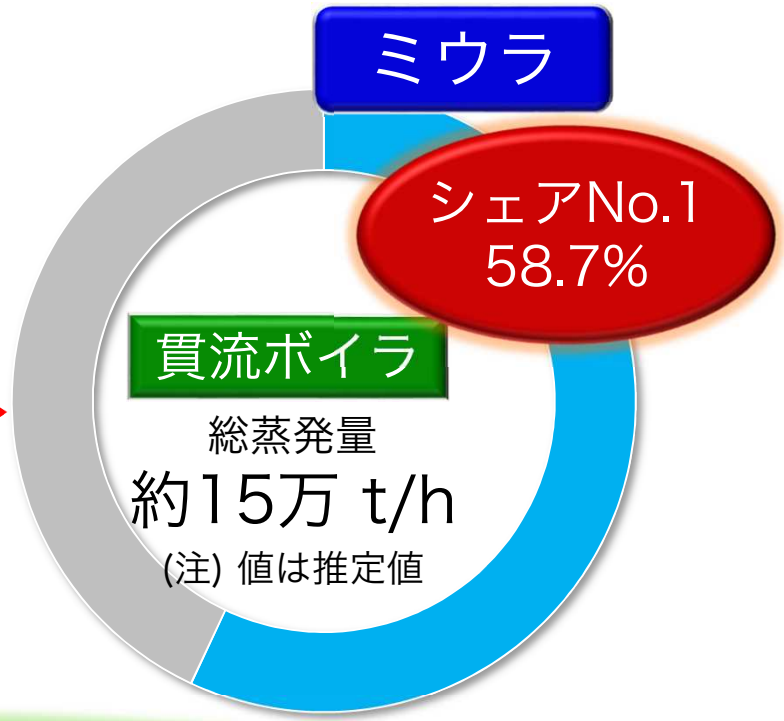
MIURA CO.,LTD. All Rights Reserved.

国内の業界シェア　＊発電用を除く・2019年3月自社調べ

国内の蒸気ボイラ市場



国内の貫流ボイラ市場

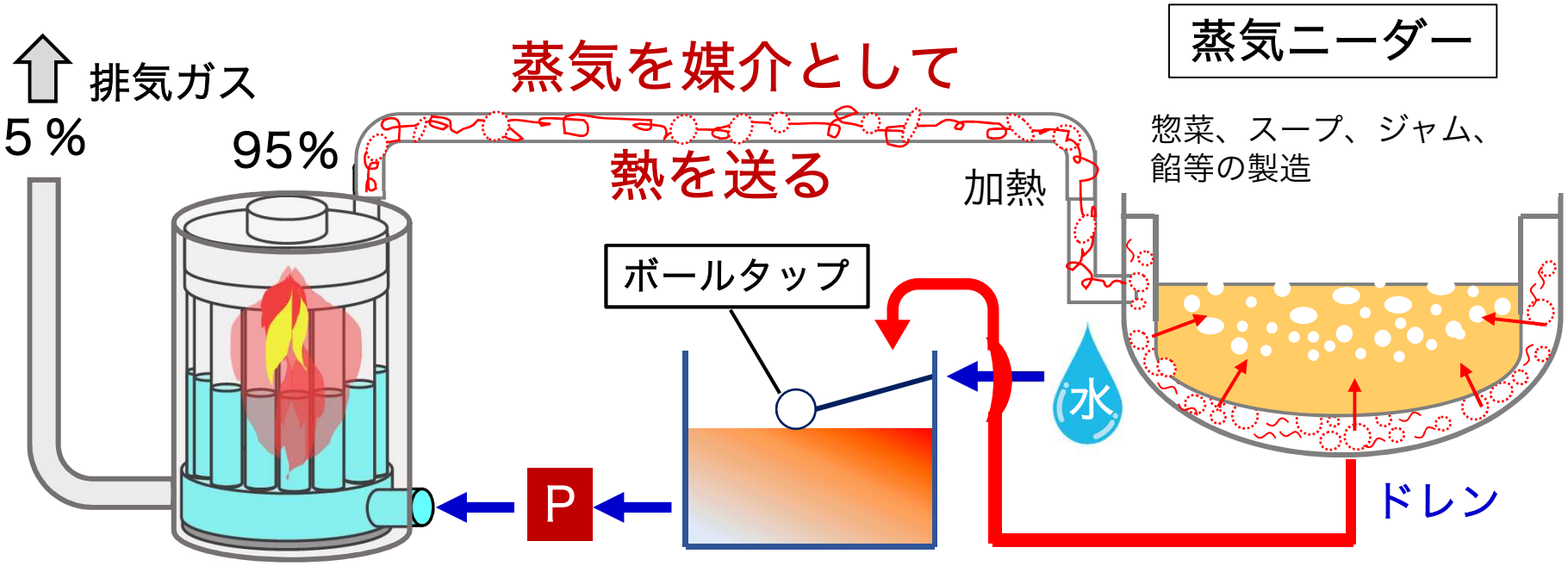


大型ボイラ市場の貫流化

- 地域冷暖房（DHC）
- 段ボール　製紙
- JR　私鉄
- 自家発電ユーザー（電事法ボイラ）

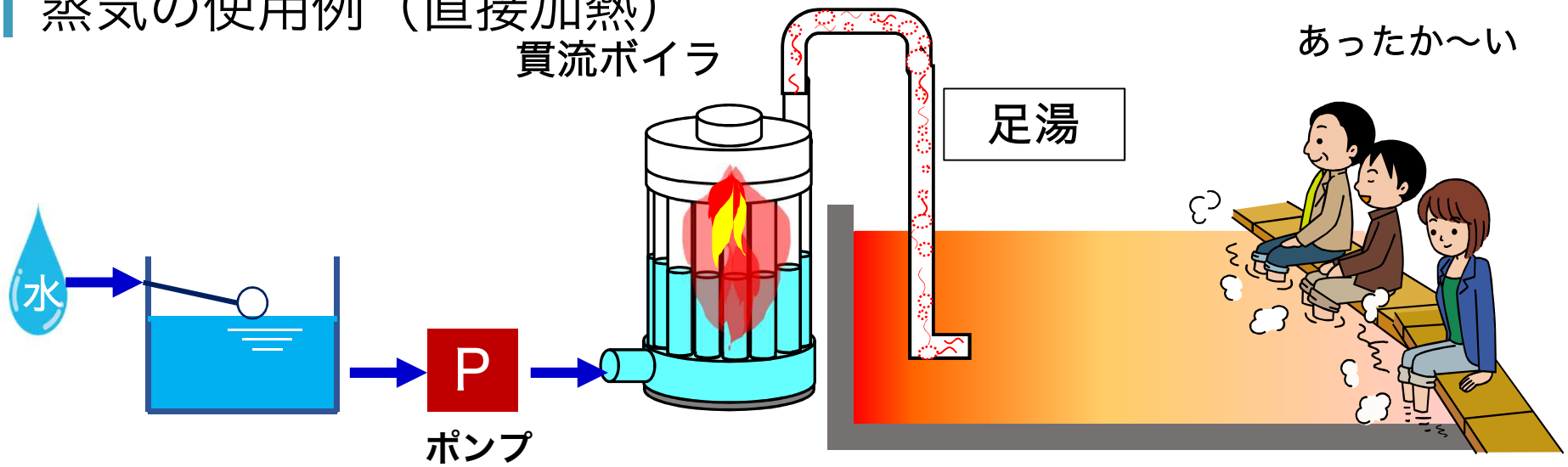
MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

なぜ「蒸気」なのか？



MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

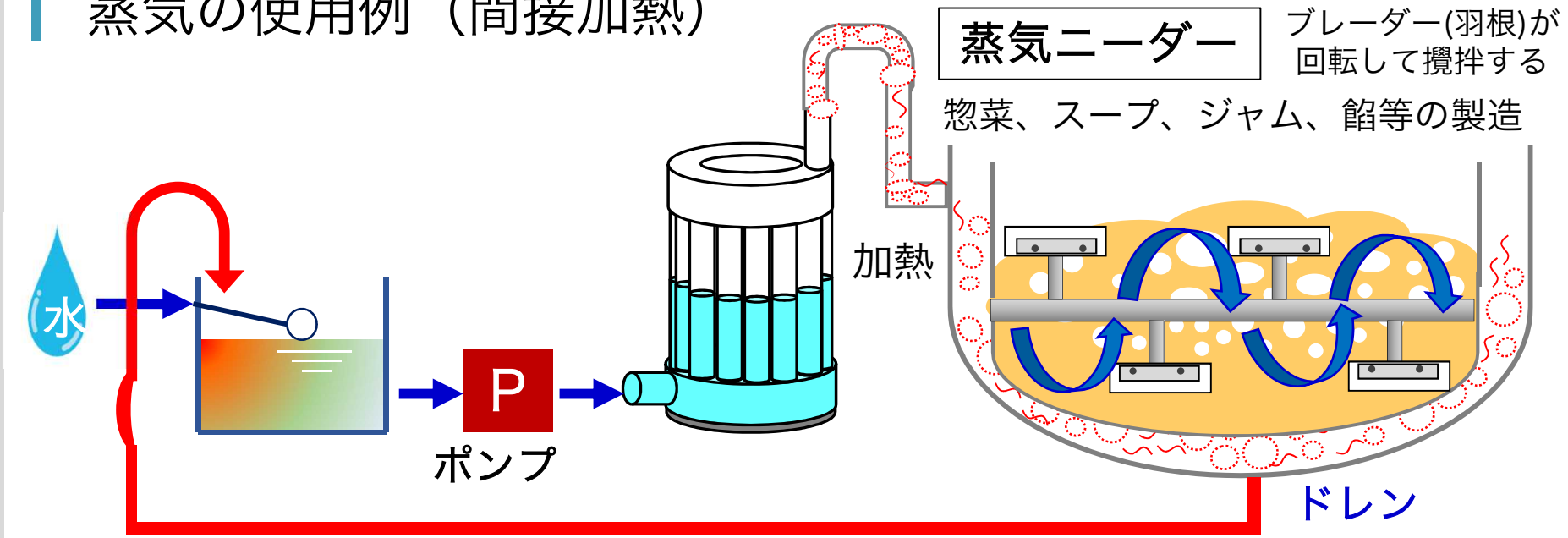
蒸気の使用例（直接加熱）

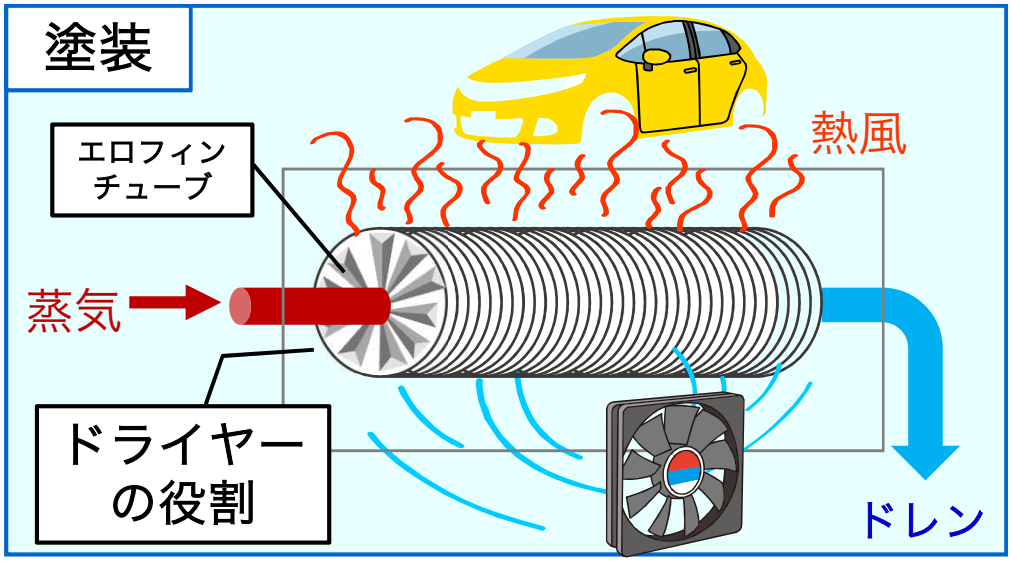


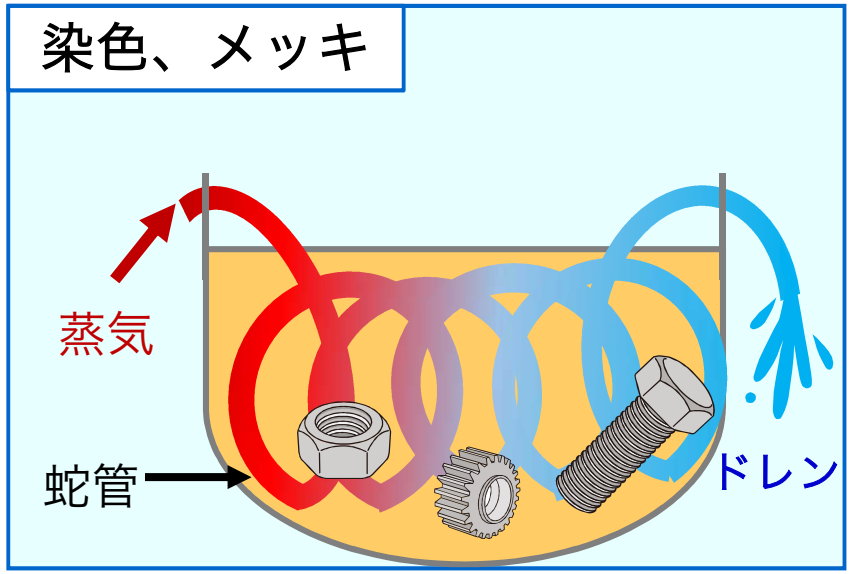
MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

MIURA

蒸気の使用例（間接加熱）

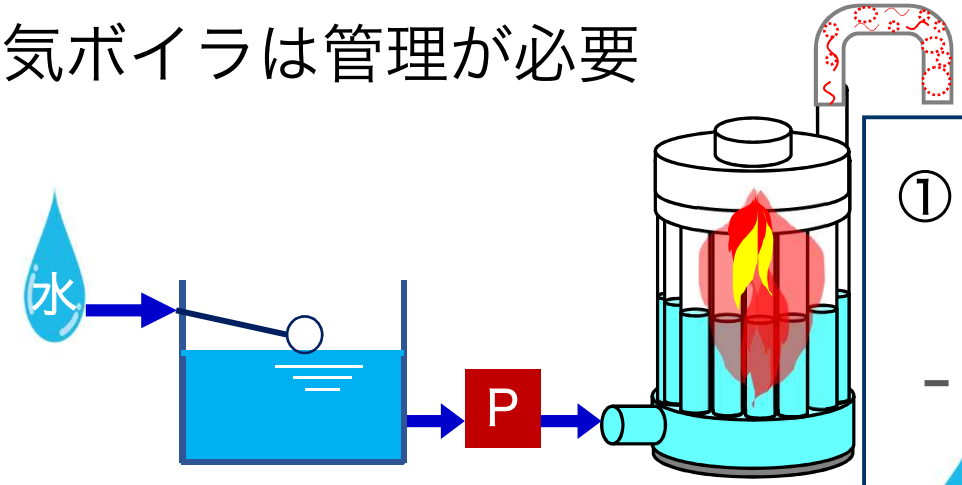






MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

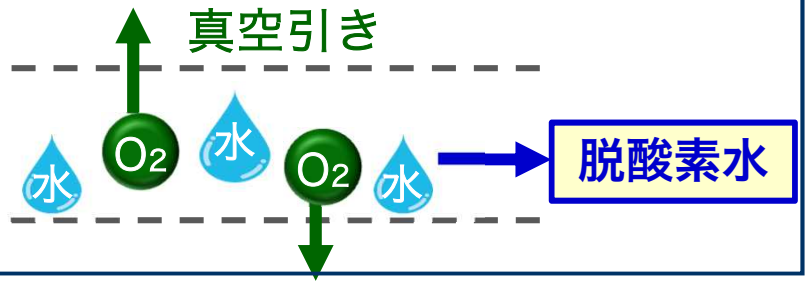
蒸気ボイラは管理が必要



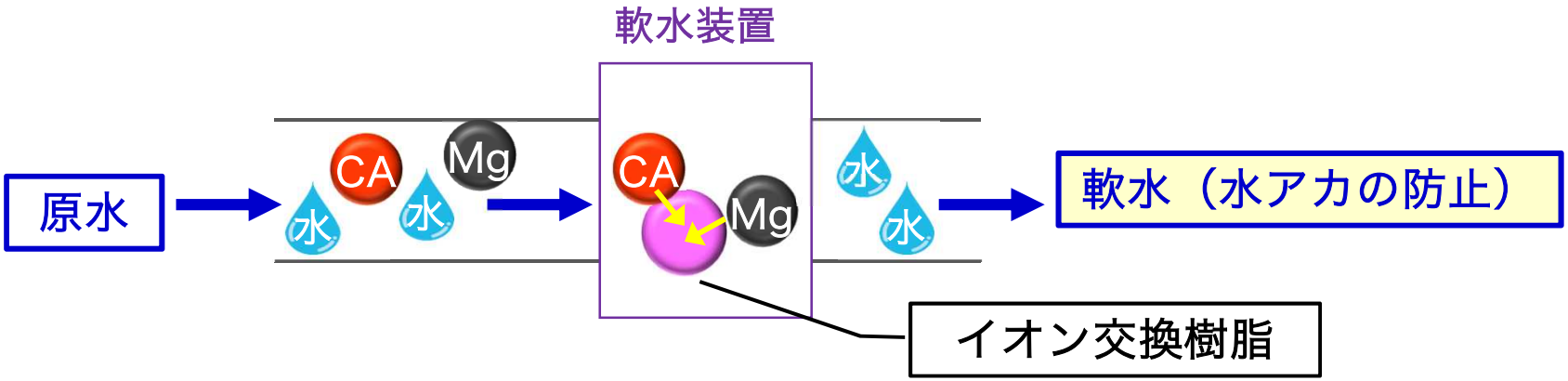
ボイラの大敵

① 腐食→缶体に穴が開く

→ 溶存酸素の除去 → ＤＯＲ

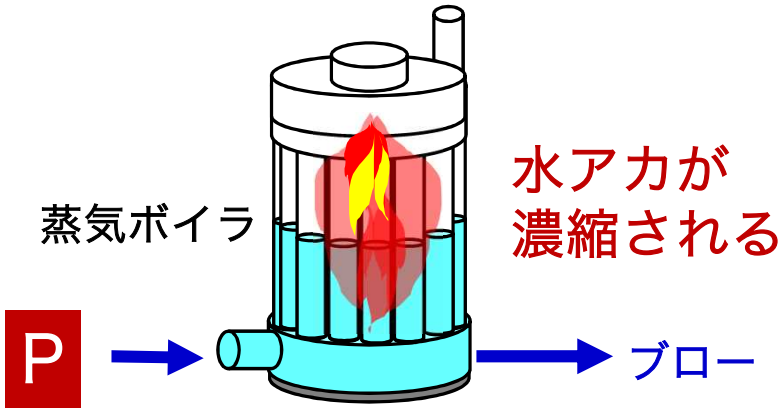


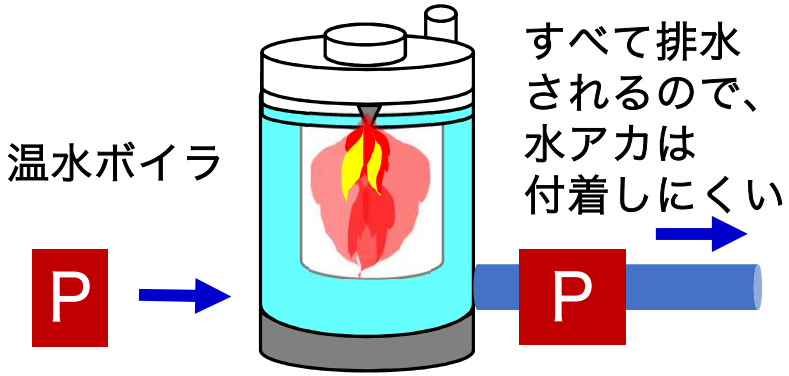
② 水アカ→ボイラ効率の低下や水管の破裂→ 軟水装置

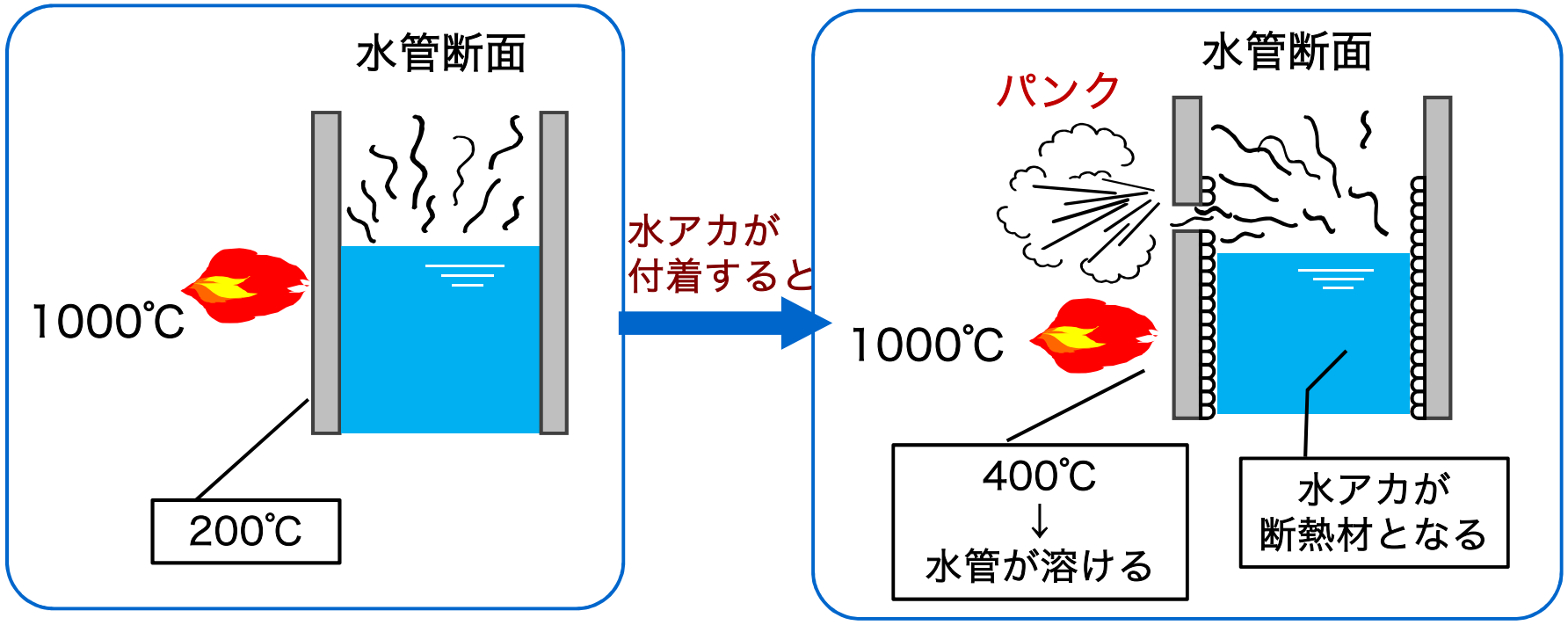


MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

蒸気ボイラは管理が必要

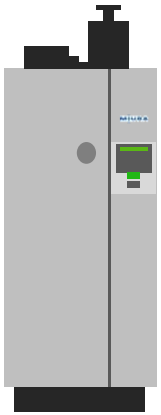




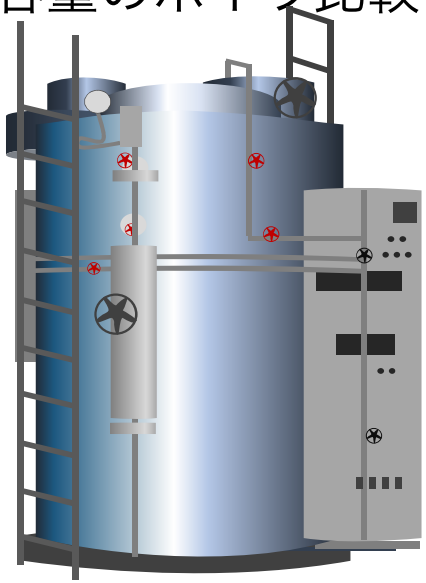


MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

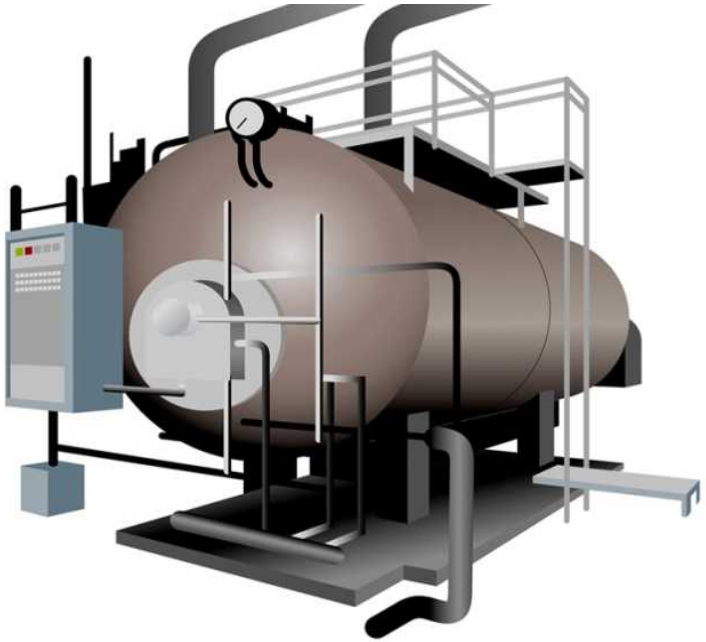
ボイラの種類 ～ 同容量のボイラ比較 ～



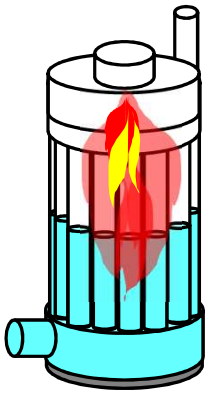
貫流ボイラ

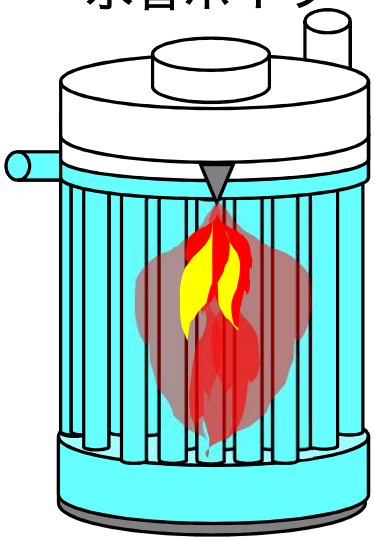


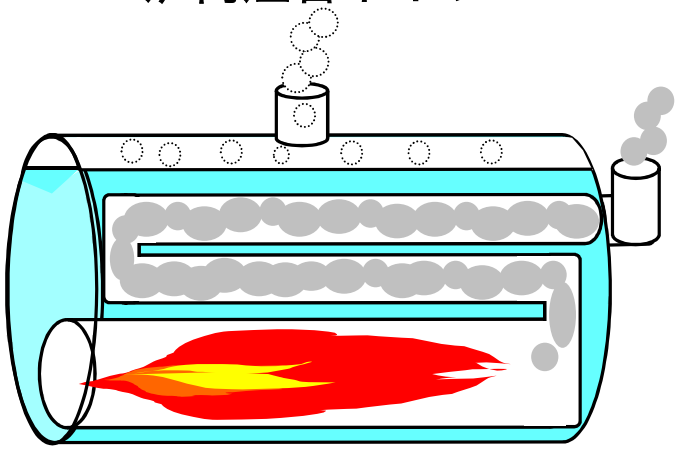
水管ボイラ



炉筒煙管ボイラ







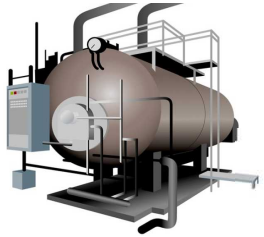
MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

MIURA

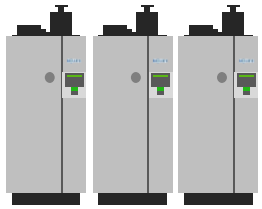
ミウラのＭＩシステム（Multiple Installation system）とは

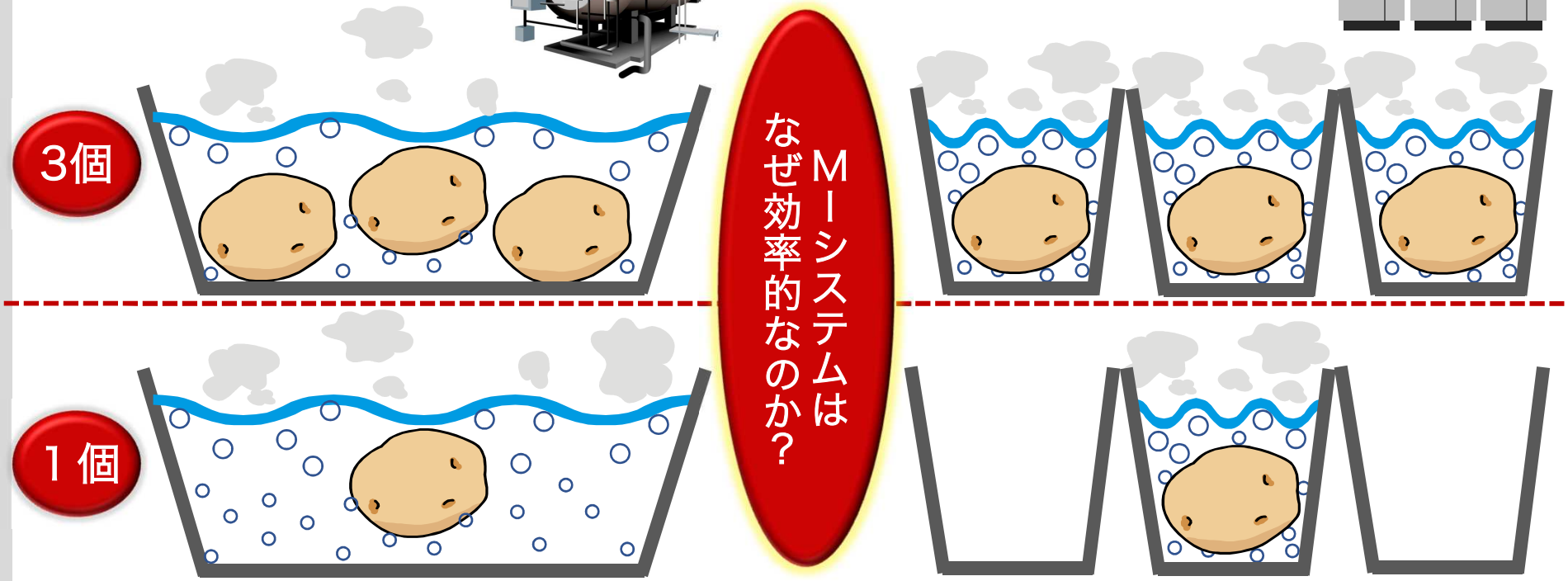
必要時に必要なだけの蒸気量を供給し、エネルギーコスト低減やCO_2、NOx等の排出量削減に繋げる

大きなボイラ１台



小さなボイラを複数台





Ｍシステムはなぜ効率的なのか？

ポテトが減ってもお湯の量は減らない

ポテトが減ればお湯の量は少なくなる

省エネ化　省スペース化　省力化　低公害化

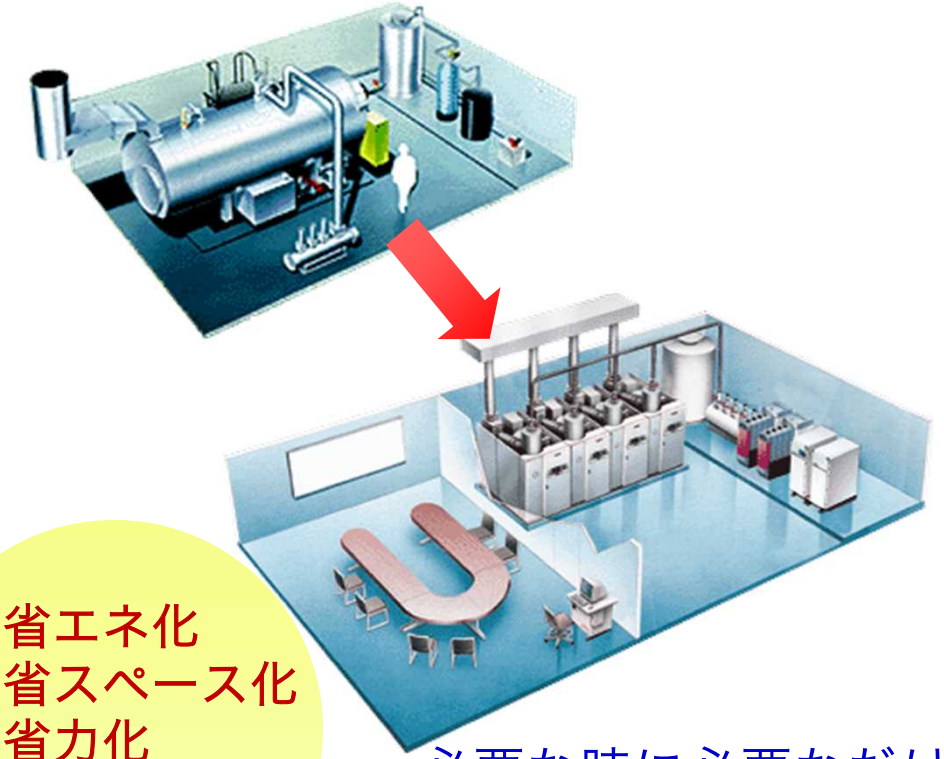
MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

MIURA

1986年　ボイラ多缶設置（ＭＩ）システム特許成立

ＭＩシステム　（Multiple Ｉnstallation system）とは

小型貫流ボイラの特徴を活かした画期的な省エネルギーシステム



・省エネ化
・省スペース化
・省力化
・低公害化

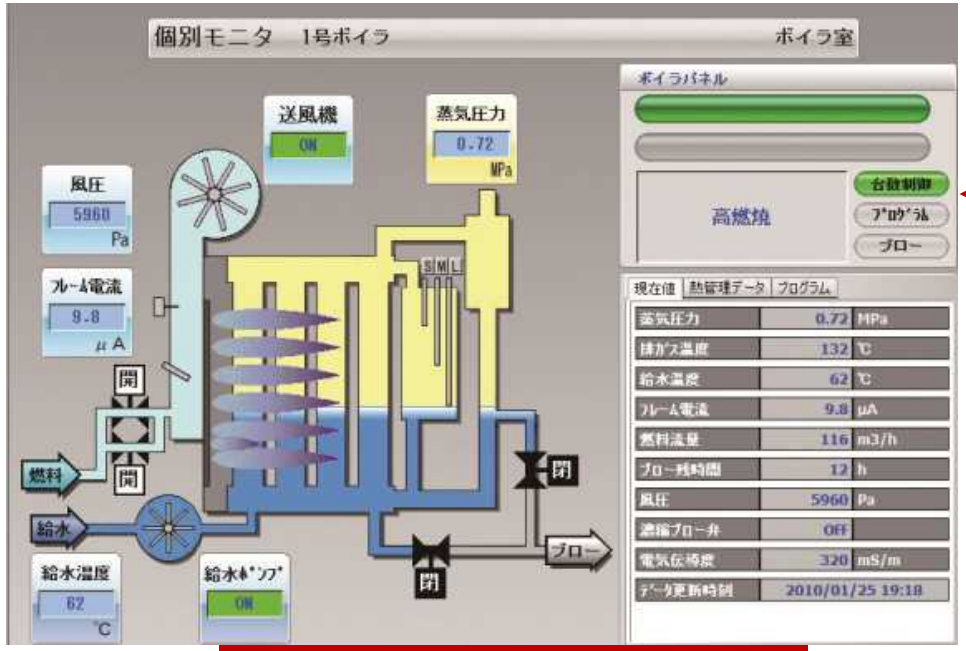
必要な時に必要なだけの蒸気量を供給し、エネルギーコストの低減やCO_2、NOx等の排出量削減に繋げる

MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

MIURA

オンラインメンテナンス

29年前から「IoT」を活用したハイテクサービスで高い収益性を維持



遠隔監視で状況確認

監 視

対処方法を電話連絡
（データ収集・解析）

ユーザー

オンライン管理缶数
約 65,000台
※ボイラ以外の機器も含む
（2020年3月末現在）

出向

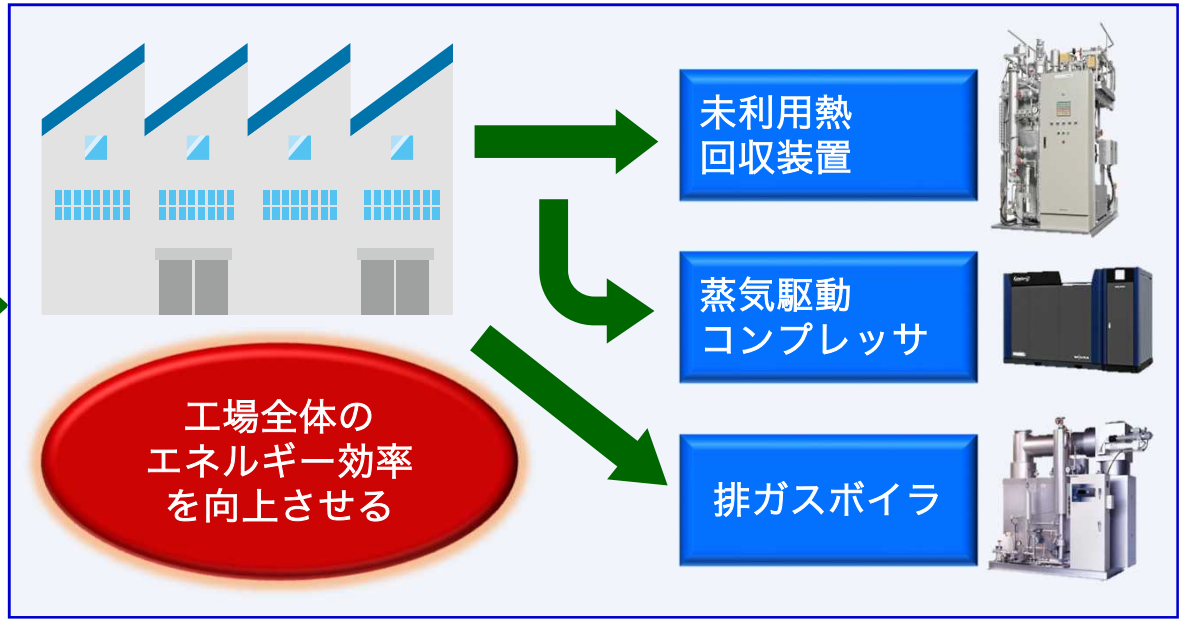
現場に行かない → 故障の原因がわかる → 事前準備出来る → 早期回復

**１人当りの管理缶数の増加、効率的メンテ、
メンテナンス員を３Ｋ（危険・汚い・きつい）から解放**

MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

MIURA

成熟しつつある国内市場で何を提案していくか？



ボイラ外商品

水処理装置

食品
機器

医療用
機器

ﾗﾝﾄﾞﾘｰ

舶用機器

舶用ボイラ

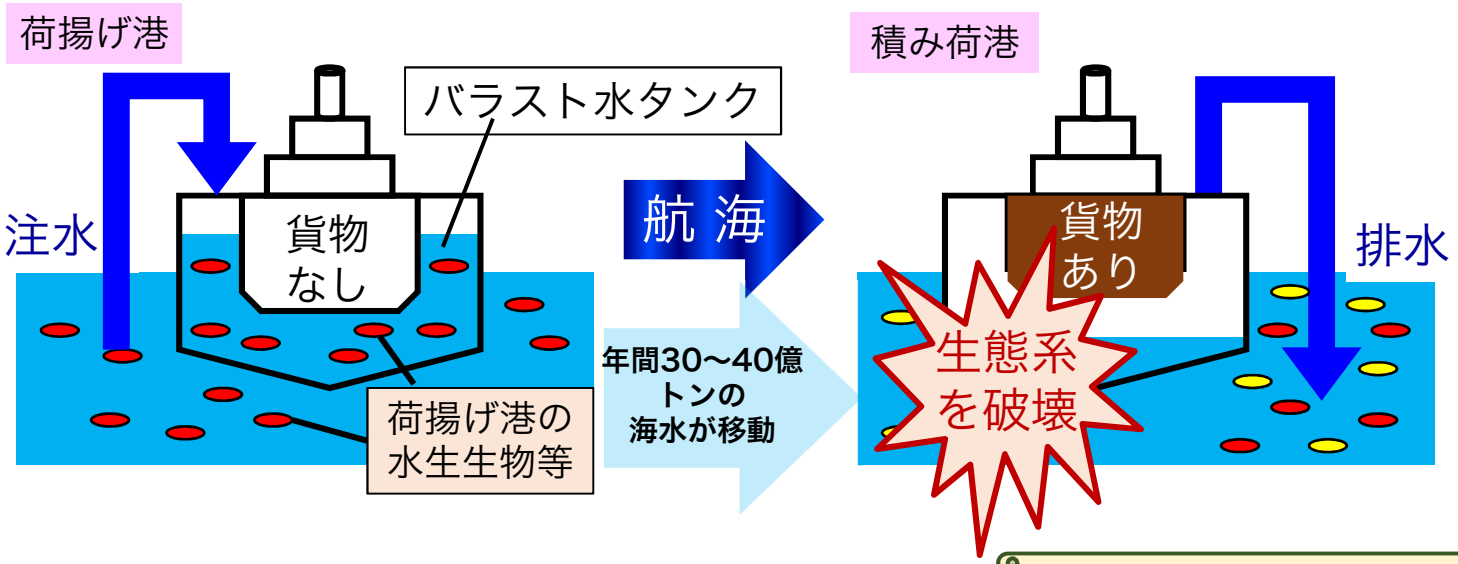
バラスト水
処理装置

MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

バラスト水問題「新しい市場の誕生」

バラスト水とは、 荷物を積んでいない船を安定させるために、船内のタンクへ取り込まれる水

国土交通省発行資料より



「荷揚げ港」から
「積み荷港」への
水生生物等
の移動

生態系破壊
の
環境問題

バラスト水管理条約（2004年採択）
→バラスト水処理処置の搭載　義務化

2017年9月 義務化

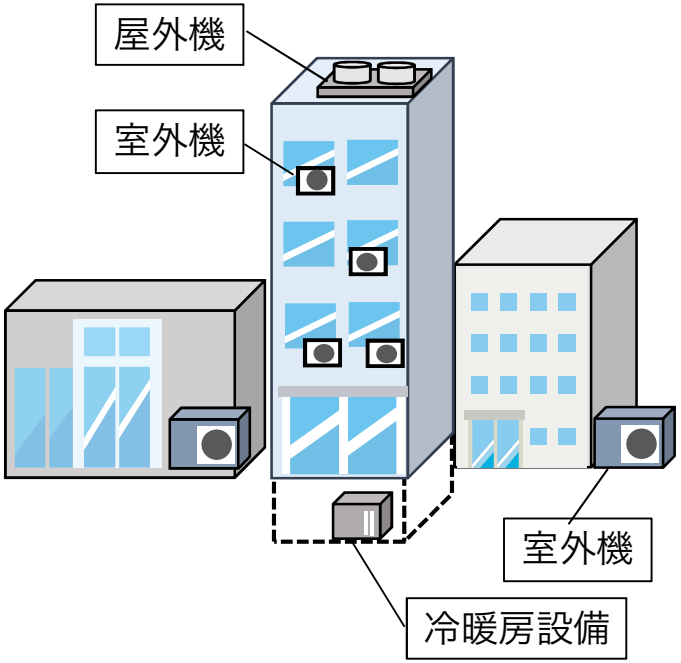
2019年9月 義務化

MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

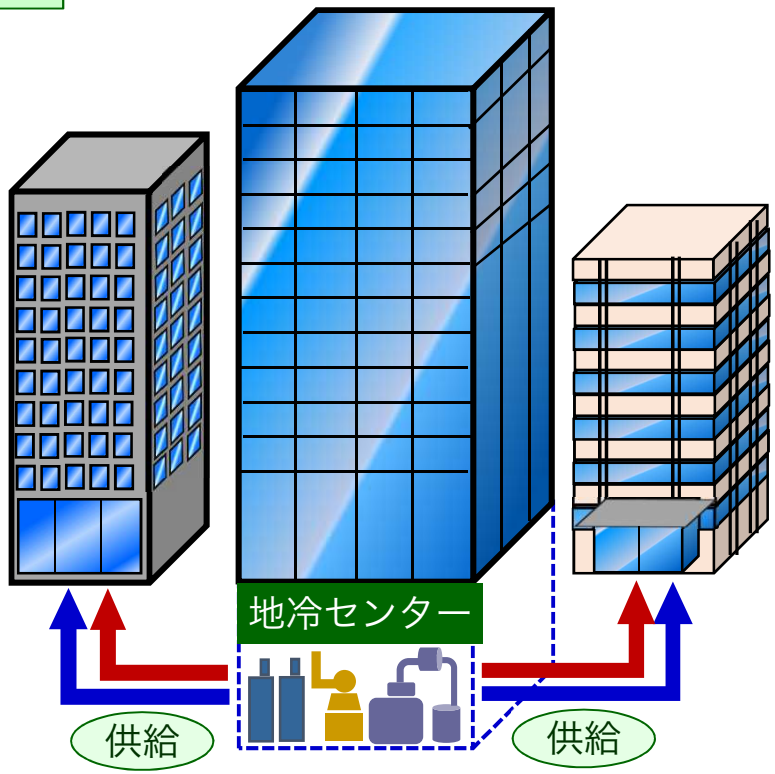
地域冷暖房システム（地冷）とは？

ビル、商業施設、マンションなど地域内の
建物へまとめて冷暖房や給湯を行うシステム

一般的な建物別冷暖房方式



地域冷暖房方式



熱供給設備を1つにまとめる

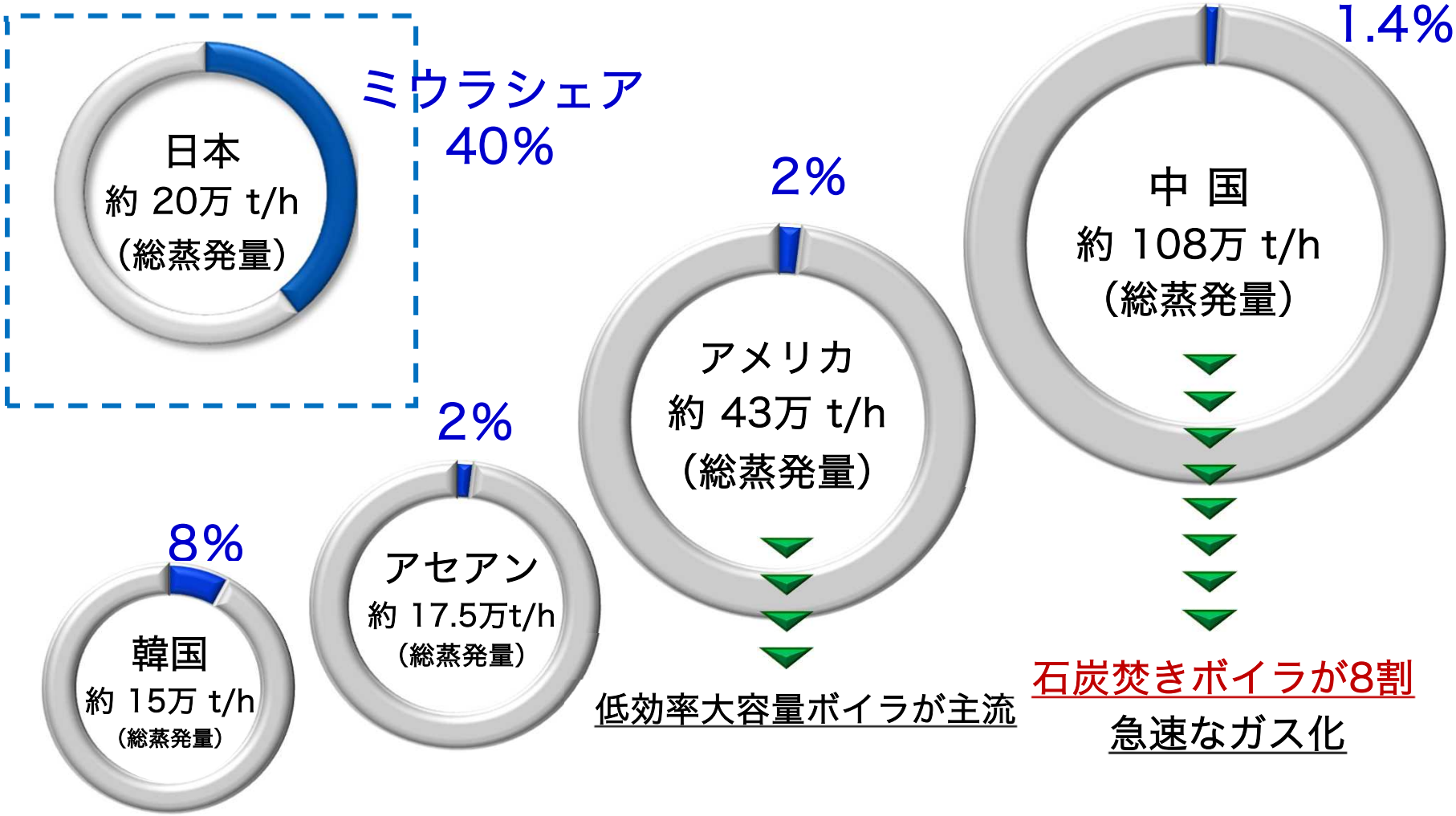
省エネの促進

MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

MIURA

ボイラ市場（ミウラの市場占有率）

＊発電用をのぞく ＊総蒸発量ベース
2019年3月自社調べ



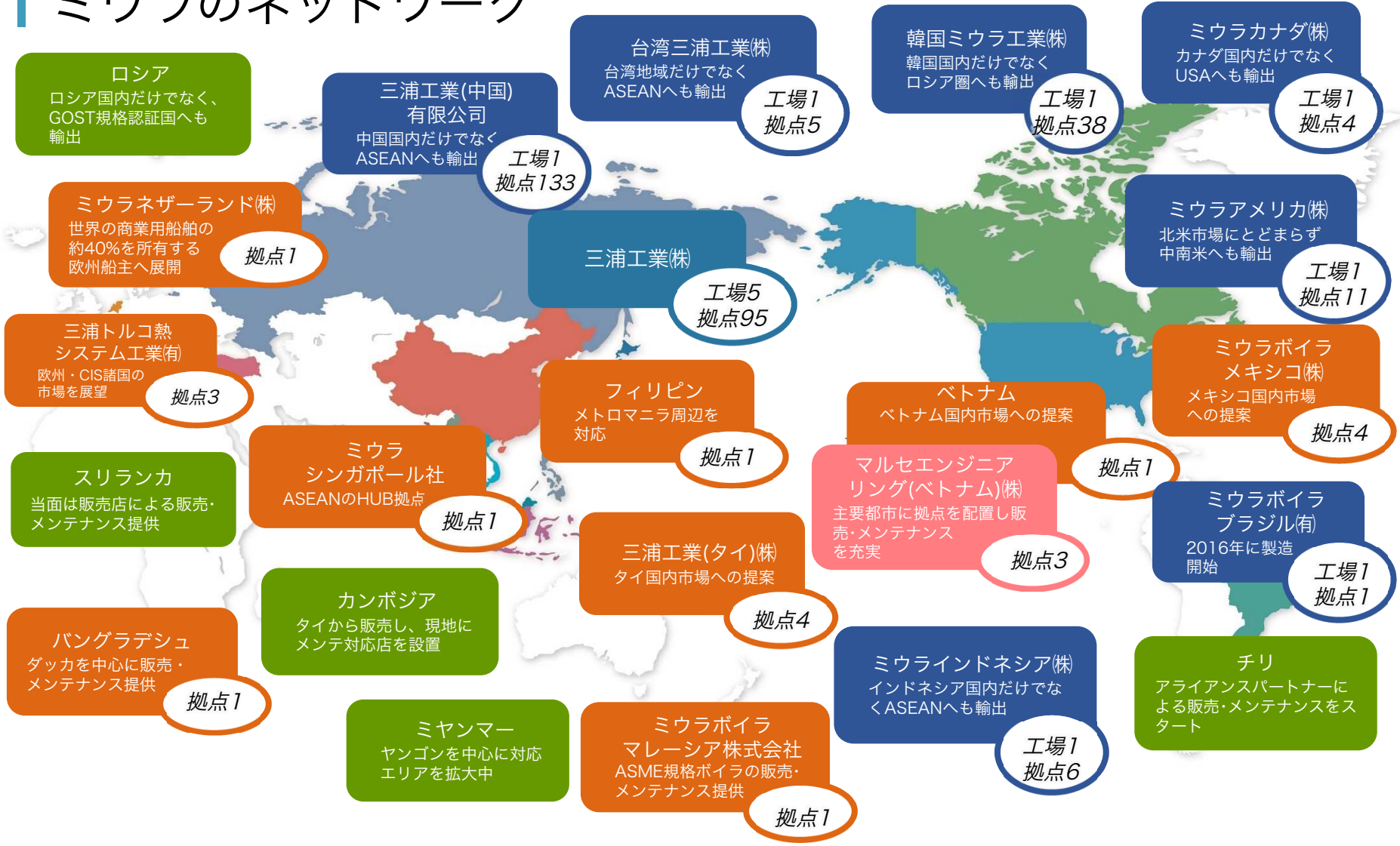
低効率大容量ボイラが主流

石炭焚きボイラが8割

急速なガス化

MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

ミウラのネットワーク



- ※2020年3月現在

MIURA CO.,LTD. All Rights Reserved.

資本政策の基本方針

当社グループは、財務の健全性を担保した上で、中長期的な企業価値を向上させるため、資本政策の基本方針を以下のように定めます。

「資本効率の向上」
いかなる市場環境のもとでも利益を着実に拡大していくことが、企業価値の増大と株主利益の向上につながるものと考え、**株主資本利益率（ＲＯＥ）１０％以上**を安定的に達成することを目標として取り組んでまいります。

「持続的・安定的な株主還元」
安定的な配当の継続を基本に、会社の業績に応じた適正な利益還元を行うことが望ましいと考えております。この方針に従って、**連結配当性向30％を目処**として連結業績や財務状況等を総合的に勘案しながら、配当水準の向上に努めてまいります。

MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.

熱・水・環境のベストパートナー

MIURA

お問い合わせ先

三浦工業株式会社　経営企画室
TEL　089-979-7045
FAX　089-979-7011
URL　http://www.miuraz.co.jp

MIURA CO.,LTD.　All Rights Reserved.